令和 3 年度　病院事業決算状況　　都道府県名　青森県　　総務省

ー 目次 ー

市町村・組合名	病院名	ページ
-	中央病院	2
-	つくしが丘病院	3
青森市	青森市民病院	4
青森市	浪岡病院	5
弘前市	市立病院	6
八戸市	八戸市民病院	7
黒石市	国保黒石病院	8
十和田市	中央病院	9
三沢市	市立病院	10
平内町	国保平内中央病院	11
外ヶ浜町	外ケ浜中央病院	12
大鰐町	町立大鰐病院	13
板柳町	国保板柳中央病院	14
六戸町	国保病院	15
おいらせ町	国民健康保険おいらせ病院	16
三戸町	国保三戸中央病院	17
五戸町	国保五戸総合病院	18
南部町	国民健康保険南部町医療センター	19
中部上北広域事業組合	公立七戸病院	20
一部事務組合下北医療センター	むつ総合病院	21
一部事務組合下北医療センター	国保大間病院	22
一部事務組合下北医療センター	むつリハビリテーション病院	23
北部上北広域事務組合	公立野辺地病院	24
つがる西北五広域連合	つがる総合病院	25
つがる西北五広域連合	かなぎ病院	26
つがる西北五広域連合	鰺ヶ沢病院	27

病院事業決算状況（令和３年度）

都道府県名	青森県
市町村・組合名	
病院名	中央病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透Ｉ未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	59,131 ㎡	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	31	指定病院の状況	救臨が感へ災地　輪
許可公営企業		看護配置	７：１
ＤＰＣ対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	500床以上

病床利用率・平均在院日数　（%・日）

区分	病床数	令和３年度	令和２年度	令和元年度
一般	679	72.3	73.9	82.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	5	12.5	21.4	-
計	684	71.8	73.5	81.5
平均在院日数（一般病床のみ）		11.8	11.6	12.0

設立団体の状況		
人口（人）		1,237,984
決算規模（千円）		779,805,227
標準財政規模（千円）		396,534,902
財政力指数		0.34205
経常収支比率（%）		88.9
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	12.5
	将来負担比率（%）	82.1

損益計算書　（千円・%）

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	29,226,886			
１ 経常収益	29,226,886			
（１）医業収益	24,723,615			
（うち修正医業収益）	24,422,164			
① 入院収益	14,906,484			
② 外来収益	8,743,421			
診療収入計	23,649,905			
③ 繰延運営権対価収益	-			
④ 運営権者更新投資収益	-			
⑤ その他医業収益	1,073,710			
（うち他会計負担金）	301,451			
（２）医業外収益	4,503,271			
（うち国・都道府県補助金）	1,596,691			
（うち他会計補助・負担金）	1,743,720			
（うち長期前受金戻入）	997,183			
（うち資本費繰入収益）	-			
（３）特別利益	-			
（うち他会計繰入金）	-			
総費用	28,288,319			
２ 経常費用	28,288,319			
（１）医業費用	26,659,456			
① 職員給与費	11,341,286	45.9	60.2	54.0
② 材料費	9,906,417	40.1	25.3	29.9
（うち薬品費）	5,737,643	23.2	13.3	16.3
（うち薬品費以外の医薬材料費）	4,052,230	16.4	11.6	13.4
③ 減価償却費	1,914,034	7.7	9.0	8.1
④ 経費	3,404,836	13.8	22.5	19.6
（うち委託料）	1,327,321	5.4	12.5	12.7
⑤ 研究研修費	67,718			
⑥ 資産減耗費	25,165			
（２）医業外費用	1,628,863			
（うち支払利息）	48,893	0.2	1.2	1.0
（３）特別損失	-			
損益 経常損益	938,567			
損益 純損益	938,567			
累積欠損金	-			
経常収支比率	103.3		105.6	105.8
医業収支比率	92.7		85.1	89.1
修正医業収支比率	91.6		82.2	86.9
他会計繰入金対経常収益比率	7.0		11.3	8.3
他会計繰入金対医業収益比率	8.3		14.9	10.4
他会計繰入金対総収益比率	7.0		11.2	8.2
実質収益対経常費用比率	96.1		93.6	97.0

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表　（千円・%）

区分	決算額
資産合計	34,899,911
１ 固定資産	16,945,087
（１）有形固定資産	15,893,476
（２）無形固定資産	221,386
（３）投資その他の資産	830,225
２ 流動資産	17,954,824
（１）現金及び預金	12,789,042
（２）未収金及び未収収益	4,825,331
（３）貸倒引当金（△）	23,611
（４）貯蔵品	364,062
３ 繰延資産	-
負債合計	21,942,674
１ 固定負債	13,856,381
（１）建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,722,582
（２）その他の企業債	-
（３）再建債（特例債含む）	-
（４）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（５）その他の長期借入金	4,400,000
（６）引当金	2,290,585
（７）リース債務	1,443,214
２ 流動負債	5,038,220
（１）建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,141,405
（２）その他の企業債	-
（３）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（４）その他の長期借入金	100,000
（５）引当金	689,286
（６）リース債務	397,356
（７）一時借入金	-
（８）未払金及び未払費用	2,625,661
（９）前受金及び前受収益	-
３ 繰延収益	3,048,073
（１）長期前受金	17,091,197
（２）長期前受金収益化累計額（△）	14,043,124
（３）繰延運営権対価	-
（４）繰延運営権対価収益化累計額（△）	-
（５）運営権者更新投資	-
（６）運営権者更新投資収益化累計額（△）	-
資本合計	12,957,237
１ 資本金	8,045,768
２ 剰余金	4,911,469
（１）資本剰余金	-
（２）利益剰余金	4,911,469
負債・資本合計	34,899,911
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（△）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（△）	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

他会計からの繰入状況　（千円）

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,712,897	2,045,171
資本勘定繰入	569,947	622,609
計	2,282,844	2,667,780

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
令和３年度	-	-
令和２年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況（令和３年度）

都道府県名	青森県
市町村・組合名	
病院名	つくしが丘病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	11,059 ㎡	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	3	指定病院の状況	災
許可公営企業		看護配置	１５：１
ＤＰＣ対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	精神病院

病床利用率・平均在院日数				(%・日)
区分	病床数	令和３年度	令和２年度	令和元年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	230	48.7	48.9	50.5
感染症	-	-	-	-
計	230	48.7	48.9	50.5
平均在院日数（一般病床のみ）		-	-	-

設立団体の状況		
人口 (人)		1,237,984
決算規模 (千円)		779,805,227
標準財政規模 (千円)		396,534,902
財政力指数		0.34205
経常収支比率 (%)		88.9
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	12.5
	将来負担比率 (%)	82.1

損益計算書　(千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,901,517			
1 経常収益	1,901,517			
(1) 医業収益	1,217,140			
(うち修正医業収益)	1,198,022			
① 入院収益	841,127			
② 外来収益	298,322			
診療収入計	1,139,449			
③ 繰延運営権対価収益	-			
④ 運営権者更新投資収益	-			
⑤ その他医業収益	77,691			
(うち他会計負担金)	19,118			
(2) 医業外収益	684,377			
(うち国・都道府県補助金)	6,802			
(うち他会計補助・負担金)	497,664			
(うち長期前受金戻入)	164,745			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,832,406			
2 経常費用	1,832,406			
(1) 医業費用	1,777,693			
① 職員給与費	1,086,574	89.3	60.2	106.2
② 材料費	180,735	14.8	25.3	8.8
(うち薬品費)	157,860	13.0	13.3	6.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	22,875	1.9	11.6	1.4
③ 減価償却費	155,062	12.7	9.0	14.3
④ 経費	342,988	28.2	22.5	34.9
(うち委託料)	164,098	13.5	12.5	19.5
⑤ 研究研修費	2,395			
⑥ 資産減耗費	9,939			
(2) 医業外費用	54,713			
(うち支払利息)	94	-	1.2	2.4
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	69,111			
損益 純損益	69,111			
累積欠損金	-			
経常収支比率	103.8		105.6	102.7
医業収支比率	68.5		85.1	60.7
修正医業収支比率	67.4		82.2	58.3
他会計繰入金対経常収益比率	27.2		11.3	31.2
他会計繰入金対医業収益比率	42.5		14.9	55.2
他会計繰入金対総収益比率	27.2		11.2	31.1
実質収益対経常費用比率	75.6		93.6	70.6

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表　(千円・%)

区分	決算額
資産合計	34,899,911
1 固定資産	16,945,087
(1) 有形固定資産	15,893,476
(2) 無形固定資産	221,386
(3) 投資その他の資産	830,225
2 流動資産	17,954,824
(1) 現金及び預金	12,789,042
(2) 未収金及び未収収益	4,825,331
(3) 貸倒引当金 (△)	23,611
(4) 貯蔵品	364,062
3 繰延資産	-
負債合計	21,942,674
1 固定負債	13,856,381
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,722,582
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	4,400,000
(6) 引当金	2,290,585
(7) リース債務	1,443,214
2 流動負債	5,038,220
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,141,405
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	100,000
(5) 引当金	689,286
(6) リース債務	397,356
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,625,661
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,048,073
(1) 長期前受金	17,091,197
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	14,043,124
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額 (△)	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額 (△)	-
資本合計	12,957,237
1 資本金	8,045,768
2 剰余金	4,911,469
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	4,911,469
負債・資本合計	34,899,911
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

他会計からの繰入状況　(千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	493,061	516,782
資本勘定繰入	23,111	46,223
計	516,172	563,005

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
令和３年度	-	-
令和２年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率 (%)	-
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況（令和３年度）

都道府県名	青森県
市町村・組合名	青森市
病院名	青森市民病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透Ｉ未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	36,310 ㎡	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	20	指定病院の状況	救臨　災地　輪
許可公営企業		看護配置	７：１
ＤＰＣ対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	400床以上～500床未満

病床利用率・平均在院日数				(%・日)
区分	病床数	令和３年度	令和２年度	令和元年度
一般	459	59.6	56.7	67.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	459	59.6	56.7	67.9
平均在院日数（一般病床のみ）		13.5	14.2	13.5

設立団体の状況		
人口（人）		275,192
決算規模（千円）		136,837,199
標準財政規模（千円）		69,504,745
財政力指数		0.55
経常収支比率（%）		87.0
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	13.2
	将来負担比率（%）	82.3

損益計算書　（千円・%）

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	11,435,895			
１ 経常収益	11,435,521			
（１）医業収益	8,647,566			
（うち修正医業収益）	8,367,779			
① 入院収益	6,064,821			
② 外来収益	2,133,686			
診療収入計	8,198,507			
③ 繰延運営権対価収益	-			
④ 運営権者更新投資収益	-			
⑤ その他医業収益	449,059			
（うち他会計負担金）	279,787			
（２）医業外収益	2,787,955			
（うち国・都道府県補助金）	1,847,269			
（うち他会計補助・負担金）	481,746			
（うち長期前受金戻入）	395,159			
（うち資本費繰入収益）	-			
（３）特別利益	374			
（うち他会計繰入金）	-			
総費用	10,499,477			
２ 経常費用	10,492,184			
（１）医業費用	9,991,914			
① 職員給与費	5,048,394	58.4	60.2	57.5
② 材料費	2,267,008	26.2	25.3	27.9
（うち薬品費）	881,412	10.2	13.3	14.9
（うち薬品費以外の医薬材料費）	1,385,409	16.0	11.6	12.6
③ 減価償却費	862,313	10.0	9.0	8.1
④ 経費	1,767,504	20.4	22.5	19.1
（うち委託料）	1,091,627	12.6	12.5	10.0
⑤ 研究研修費	35,244			
⑥ 資産減耗費	11,451			
（２）医業外費用	500,270			
（うち支払利息）	1,848	-	1.2	1.1
（３）特別損失	7,293			
損益 経常損益	943,337			
損益 純損益	936,418			
累積欠損金	4,647,515			
経常収支比率	109.0		105.6	105.7
医業収支比率	86.5		85.1	88.4
修正医業収支比率	83.7		82.2	85.6
他会計繰入金対経常収益比率	6.7		11.3	9.5
他会計繰入金対医業収益比率	8.8		14.9	12.0
他会計繰入金対総収益比率	6.7		11.2	9.4
実質収益対経常費用比率	101.7		93.6	95.7

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表　（千円・%）

区分	決算額
資産合計	11,566,805
１ 固定資産	9,488,855
（１）有形固定資産	8,844,746
（２）無形固定資産	301
（３）投資その他の資産	643,808
２ 流動資産	2,077,950
（１）現金及び預金	348,020
（２）未収金及び未収収益	1,654,048
（３）貸倒引当金（△）	14,131
（４）貯蔵品	90,012
３ 繰延資産	-
負債合計	11,359,725
１ 固定負債	7,864,820
（１）建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,739,661
（２）その他の企業債	406,061
（３）再建債（特例債含む）	-
（４）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	739,430
（５）その他の長期借入金	-
（６）引当金	2,979,668
（７）リース債務	-
２ 流動負債	3,107,092
（１）建設改良費等の財源に充てるための企業債	807,100
（２）その他の企業債	30,800
（３）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（４）その他の長期借入金	-
（５）引当金	328,229
（６）リース債務	-
（７）一時借入金	750,000
（８）未払金及び未払費用	1,119,187
（９）前受金及び前受収益	-
３ 繰延収益	387,813
（１）長期前受金	3,970,677
（２）長期前受金収益化累計額（△）	3,582,864
（３）繰延運営権対価	-
（４）繰延運営権対価収益化累計額（△）	-
（５）運営権者更新投資	-
（６）運営権者更新投資収益化累計額（△）	-
資本合計	207,080
１ 資本金	6,022,240
２ 剰余金	-5,815,160
（１）資本剰余金	24,988
（２）利益剰余金	-5,840,148
負債・資本合計	11,566,805
不良債務	628,103
実質資金不足額	628,103
資本不足額（△）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（△）	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	730,288	761,533
資本勘定繰入	388,020	388,466
計	1,118,308	1,149,999

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
令和３年度	628,103	6.9
令和２年度	1,480,819	17.2
令和元年度	1,665,807	17.4

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	64.3
健全化法上の資金不足額（千円）	191,242
健全化法上の資金不足比率（%）	2.1
地財法上の資金不足額（千円）	628,103
地財法上の資金不足比率（%）	6.9

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補塡債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況（令和３年度）

都道府県名
青森県

市町村・組合名	青森市
病院名	浪岡病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第２種該当
建物面積	4,024 ㎡	不採算地区中核病院	
診療科数	7	指定病院の状況	救
許可公営企業		看護配置	１０：１
ＤＰＣ対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床未満

病床利用率・平均在院日数　(%・日)

区分	病床数	令和３年度	令和２年度	令和元年度
一般	35	36.9	38.3	58.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	35	36.9	38.3	58.2
平均在院日数（一般病床のみ）		18.7	16.3	16.7

設立団体の状況		
人口 (人)		275,192
決算規模 (千円)		136,837,199
標準財政規模 (千円)		69,504,745
財政力指数		0.55
経常収支比率 (%)		87.0
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	13.2
	将来負担比率 (%)	82.3

損益計算書　(千円・%)

区分		決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益		1,086,164			
１ 経常収益		1,041,804			
（１）医業収益		439,340			
（うち修正医業収益）		336,877			
① 入院収益		128,236			
② 外来収益		174,704			
診療収入計		302,940			
③ 繰延運営権対価収益		-			
④ 運営権者更新投資収益		-			
⑤ その他医業収益		136,400			
（うち他会計負担金）		102,463			
（２）医業外収益		602,464			
（うち国・都道府県補助金）		57,605			
（うち他会計補助・負担金）		458,483			
（うち長期前受金戻入）		74,366			
（うち資本費繰入収益）		-			
（３）特別利益		44,360			
（うち他会計繰入金）		-			
総費用		1,261,930			
２ 経常費用		1,043,774			
（１）医業費用		978,474			
① 職員給与費		562,351	128.0	60.2	86.6
② 材料費		53,108	12.1	25.3	12.9
（うち薬品費）		16,092	3.7	13.3	7.1
（うち薬品費以外の医薬材料費）		36,734	8.4	11.6	5.1
③ 減価償却費		63,527	14.5	9.0	12.7
④ 経費		298,355	67.9	22.5	43.7
（うち委託料）		149,236	34.0	12.5	21.5
⑤ 研究研修費		453			
⑥ 資産減耗費		680			
（２）医業外費用		65,300			
（うち支払利息）		6,713	1.5	1.2	1.2
（３）特別損失		218,156			
損益	経常損益	-1,970			
	純損益	-175,766			
累積欠損金		1,192,633			
経常収支比率		99.8		105.6	102.4
医業収支比率		44.9		85.1	63.8
修正医業収支比率		34.4		82.2	58.5
他会計繰入金対経常収益比率		53.8		11.3	33.0
他会計繰入金対医業収益比率		127.7		14.9	56.7
他会計繰入金対総収益比率		51.6		11.2	33.3
実質収益対経常費用比率		46.1		93.6	68.6

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表　(千円・%)

区分	決算額
資産合計	11,566,805
１ 固定資産	9,488,855
（１）有形固定資産	8,844,746
（２）無形固定資産	301
（３）投資その他の資産	643,808
２ 流動資産	2,077,950
（１）現金及び預金	348,020
（２）未収金及び未収収益	1,654,048
（３）貸倒引当金（△）	14,131
（４）貯蔵品	90,012
３ 繰延資産	-
負債合計	11,359,725
１ 固定負債	7,864,820
（１）建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,739,661
（２）その他の企業債	406,061
（３）再建債（特例債含む）	-
（４）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	739,430
（５）その他の長期借入金	-
（６）引当金	2,979,668
（７）リース債務	-
２ 流動負債	3,107,092
（１）建設改良費等の財源に充てるための企業債	807,100
（２）その他の企業債	30,800
（３）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（４）その他の長期借入金	-
（５）引当金	328,229
（６）リース債務	-
（７）一時借入金	750,000
（８）未払金及び未払費用	1,119,187
（９）前受金及び前受収益	-
３ 繰延収益	387,813
（１）長期前受金	3,970,677
（２）長期前受金収益化累計額（△）	3,582,864
（３）繰延運営権対価	-
（４）繰延運営権対価収益化累計額（△）	-
（５）運営権者更新投資	-
（６）運営権者更新投資収益化累計額（△）	-
資本合計	207,080
１ 資本金	6,022,240
２ 剰余金	-5,815,160
（１）資本剰余金	24,988
（２）利益剰余金	-5,840,148
負債・資本合計	11,566,805
不良債務	628,103
実質資金不足額	628,103
資本不足額（△）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（△）	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

他会計からの繰入状況　(千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	556,754	560,946
資本勘定繰入	68,115	70,203
計	624,869	631,149

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
令和３年度	628,103	6.9
令和２年度	1,480,819	17.2
令和元年度	1,665,807	17.4

資金不足等の状況	
累積欠損金比率 (%)	64.3
健全化法上の資金不足額 (千円)	191,242
健全化法上の資金不足比率 (%)	2.1
地財法上の資金不足額 (千円)	628,103
地財法上の資金不足比率 (%)	6.9

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補塡債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況（令和３年度）

都道府県名	青森県
市町村・組合名	弘前市
病院名	市立病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド　Ｉ　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	13,131 ㎡	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	12	指定病院の状況	救　臨　災　輪
許可公営企業		看護配置	１０：１
ＤＰＣ対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	200床以上～300床未満

病床利用率・平均在院日数　(%・日)

区分	病床数	令和３年度	令和２年度	令和元年度
一般	250	15.8	27.8	31.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	250	15.8	27.8	31.8
平均在院日数（一般病床のみ）		14.5	17.8	17.0

設立団体の状況		
人口 (人)		168,466
決算規模 (千円)		87,412,305
標準財政規模 (千円)		43,958,111
財政力指数		0.49
経常収支比率 (%)		91.5
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	6.4
	将来負担比率 (%)	47.4

損益計算書　(千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,887,867			
１ 経常収益	1,901,031			
（1）医業収益	1,366,031			
（うち修正医業収益）	1,207,092			
① 入院収益	537,524			
② 外来収益	592,479			
診療収入計	1,130,003			
③ 繰延運営権対価収益	-			
④ 運営権者更新投資収益	-			
⑤ その他医業収益	236,028			
（うち他会計負担金）	158,939			
（2）医業外収益	535,000			
（うち国・都道府県補助金）	264,698			
（うち他会計補助・負担金）	251,411			
（うち長期前受金戻入）	11,281			
（うち資本費繰入収益）	-			
（3）特別利益	986,836			
（うち他会計繰入金）	771,541			
総費用	2,640,897			
２ 経常費用	2,563,595			
（1）医業費用	2,454,200			
① 職員給与費	1,275,824	93.4	60.2	64.0
② 材料費	362,436	26.5	25.3	19.9
（うち薬品費）	246,181	18.0	13.3	9.9
（うち薬品費以外の医薬材料費）	116,255	8.5	11.6	9.6
③ 減価償却費	160,069	11.7	9.0	9.9
④ 経費	647,813	47.4	22.5	28.4
（うち委託料）	402,449	29.5	12.5	13.7
⑤ 研究研修費	5,722			
⑥ 資産減耗費	2,336			
（2）医業外費用	109,395			
（うち支払利息）	16,164	1.2	1.2	1.3
（3）特別損失	77,302			
損益 経常損益	-662,564			
損益 純損益	246,970			
累積欠損金	2,904,603			
経常収支比率	74.2		105.6	104.2
医業収支比率	55.7		85.1	81.4
修正医業収支比率	49.2		82.2	77.7
他会計繰入金対経常収益比率	21.6		11.3	12.6
他会計繰入金対医業収益比率	30.0		14.9	17.2
他会計繰入金対総収益比率	40.9		11.2	12.9
実質収益対経常費用比率	58.1		93.6	91.0

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表　(千円・%)

区分	決算額
資産合計	2,091,822
１ 固定資産	1,623,025
（1）有形固定資産	1,612,559
（2）無形固定資産	1,108
（3）投資その他の資産	9,358
２ 流動資産	468,797
（1）現金及び預金	278,273
（2）未収金及び未収収益	190,524
（3）貸倒引当金（△）	-
（4）貯蔵品	-
３ 繰延資産	-
負債合計	1,177,874
１ 固定負債	858,572
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	858,572
（2）その他の企業債	-
（3）再建債（特例債含む）	-
（4）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（5）その他の長期借入金	-
（6）引当金	-
（7）リース債務	-
２ 流動負債	207,551
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	87,257
（2）その他の企業債	-
（3）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（4）その他の長期借入金	-
（5）引当金	-
（6）リース債務	-
（7）一時借入金	-
（8）未払金及び未払費用	120,294
（9）前受金及び前受収益	-
３ 繰延収益	111,751
（1）長期前受金	186,602
（2）長期前受金収益化累計額（△）	74,851
（3）繰延運営権対価	-
（4）繰延運営権対価収益化累計額（△）	-
（5）運営権者更新投資	-
（6）運営権者更新投資収益化累計額（△）	-
資本合計	913,948
１ 資本金	3,737,174
２ 剰余金	-2,823,226
（1）資本剰余金	81,377
（2）利益剰余金	-2,904,603
負債・資本合計	2,091,822
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（△）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（△）	-
備考	

他会計からの繰入状況　(千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	410,230	1,181,891
資本勘定繰入	89,898	150,119
計	500,128	1,332,010

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
令和３年度	-	-
令和２年度	-	-
令和元年度	213,490	10.0

資金不足等の状況	
累積欠損金比率 (%)	212.6
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補塡債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況（令和３年度）

都道府県名	青森県
市町村・組合名	八戸市
病院名	八戸市民病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透Ｉ未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	49,124 ㎡	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	26	指定病院の状況	救臨が感　災地　輪
許可公営企業		看護配置	７：１
ＤＰＣ対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	500床以上

病床利用率・平均在院日数　(%・日)

区分	病床数	令和３年度	令和２年度	令和元年度
一般	572	83.0	80.5	89.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	50	51.0	46.7	56.6
感染症	6	0.1	4.8	2.0
計	628	79.7	77.1	85.7
平均在院日数（一般病床のみ）		12.7	13.8	14.0

設立団体の状況		
人口 (人)		223,415
決算規模 (千円)		114,283,995
標準財政規模 (千円)		54,894,406
財政力指数		0.66
経常収支比率 (%)		86.4
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	8.8
	将来負担比率 (%)	96.0

損益計算書　(千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	22,725,921			
１ 経常収益	22,673,688			
（１）医業収益	19,415,642			
（うち修正医業収益）	19,069,853			
① 入院収益	13,591,955			
② 外来収益	4,787,625			
診療収入計	18,379,580			
③ 繰延運営権対価収益	-			
④ 運営権者更新投資収益	-			
⑤ その他医業収益	1,036,062			
（うち他会計負担金）	345,789			
（２）医業外収益	3,258,046			
（うち国・都道府県補助金）	1,457,291			
（うち他会計補助・負担金）	1,163,430			
（うち長期前受金戻入）	340,015			
（うち資本費繰入収益）	-			
（３）特別利益	52,233			
（うち他会計繰入金）	-			
総費用	21,444,477			
２ 経常費用	21,444,477			
（１）医業費用	20,257,895			
① 職員給与費	9,324,316	48.0	60.2	54.0
② 材料費	5,684,701	29.3	25.3	29.9
（うち薬品費）	2,696,971	13.9	13.3	16.3
（うち薬品費以外の医薬材料費）	2,987,730	15.4	11.6	13.4
③ 減価償却費	1,146,980	5.9	9.0	8.1
④ 経費	4,009,508	20.7	22.5	19.6
（うち委託料）	2,152,582	11.1	12.5	12.7
⑤ 研究研修費	74,793			
⑥ 資産減耗費	17,597			
（２）医業外費用	1,186,582			
（うち支払利息）	217,581	1.1	1.2	1.0
（３）特別損失	-			
損益 経常損益	1,229,211			
損益 純損益	1,281,444			
累積欠損金	-			
経常収支比率	105.7		105.6	105.8
医業収支比率	95.8		85.1	89.1
修正医業収支比率	94.1		82.2	86.9
他会計繰入金対経常収益比率	6.7		11.3	8.3
他会計繰入金対医業収益比率	7.8		14.9	10.4
他会計繰入金対総収益比率	6.6		11.2	8.2
実質収益対経常費用比率	98.7		93.6	97.0

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表　(千円・%)

区分	決算額
資産合計	33,603,185
１ 固定資産	17,905,256
（１）有形固定資産	17,889,028
（２）無形固定資産	1,166
（３）投資その他の資産	15,062
２ 流動資産	15,697,929
（１）現金及び預金	11,994,285
（２）未収金及び未収収益	3,534,965
（３）貸倒引当金（△）	74,011
（４）貯蔵品	242,690
３ 繰延資産	-
負債合計	18,635,139
１ 固定負債	11,918,536
（１）建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,113,175
（２）その他の企業債	-
（３）再建債（特例債含む）	-
（４）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（５）その他の長期借入金	-
（６）引当金	2,755,460
（７）リース債務	49,901
２ 流動負債	4,550,784
（１）建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,102,528
（２）その他の企業債	-
（３）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（４）その他の長期借入金	-
（５）引当金	553,252
（６）リース債務	30,793
（７）一時借入金	-
（８）未払金及び未払費用	1,747,774
（９）前受金及び前受収益	-
３ 繰延収益	2,165,819
（１）長期前受金	7,705,443
（２）長期前受金収益化累計額（△）	5,539,624
（３）繰延運営権対価	-
（４）繰延運営権対価収益化累計額（△）	-
（５）運営権者更新投資	-
（６）運営権者更新投資収益化累計額（△）	-
資本合計	14,968,046
１ 資本金	13,280,836
２ 剰余金	1,687,210
（１）資本剰余金	10,000
（２）利益剰余金	1,677,210
負債・資本合計	33,603,185
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（△）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（△）	-
備考	

他会計からの繰入状況 (千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,509,219	1,509,219
資本勘定繰入	1,010,402	1,015,572
計	2,519,621	2,524,791

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
令和３年度	-	-
令和２年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率 (%)	-
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補塡債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況（令和３年度）

都道府県名	青森県
市町村・組合名	黒石市
病院名	国保黒石病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド　訓　ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	
建物面積	16,150 ㎡	不採算地区中核病院	第２種該当
診療科数	17	指定病院の状況	救　臨　災
許可公営企業	許可	看護配置	７：１
ＤＰＣ対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	200床以上～300床未満

病床利用率・平均在院日数　（%・日）

区分	病床数	令和３年度	令和２年度	令和元年度
一般	257	63.6	67.6	71.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	257	63.6	67.6	71.1
平均在院日数（一般病床のみ）		20.3	19.5	19.8

設立団体の状況		
人口（人）		31,946
決算規模（千円）		18,244,006
標準財政規模（千円）		9,334,158
財政力指数		0.36
経常収支比率（%）		88.6
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	14.1
	将来負担比率（%）	41.0

損益計算書　（千円・%）

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,283,084			
１ 経常収益	4,234,935			
（１）医業収益	3,679,465			
（うち修正医業収益）	3,655,357			
① 入院収益	2,608,083			
② 外来収益	955,707			
診療収入計	3,563,790			
③ 繰延運営権対価収益	-			
④ 運営権者更新投資収益	-			
⑤ その他医業収益	115,675			
（うち他会計負担金）	24,108			
（２）医業外収益	555,470			
（うち国・都道府県補助金）	69,395			
（うち他会計補助・負担金）	283,330			
（うち長期前受金戻入）	184,699			
（うち資本費繰入収益）	-			
（３）特別利益	48,149			
（うち他会計繰入金）	-			
総費用	4,318,399			
２ 経常費用	4,253,335			
（１）医業費用	4,090,209			
① 職員給与費	2,204,417	59.9	60.2	64.0
② 材料費	564,675	15.3	25.3	19.9
（うち薬品費）	307,574	8.4	13.3	9.9
（うち薬品費以外の医薬材料費）	254,067	6.9	11.6	9.6
③ 減価償却費	212,656	5.8	9.0	9.9
④ 経費	1,102,241	30.0	22.5	28.4
（うち委託料）	428,088	11.6	12.5	13.7
⑤ 研究研修費	4,943			
⑥ 資産減耗費	1,277			
（２）医業外費用	163,126			
（うち支払利息）	14,744	0.4	1.2	1.3
（３）特別損失	65,064			
損益 経常損益	-18,400			
損益 純損益	-35,315			
累積欠損金	3,947,665			
経常収支比率	99.6		105.6	104.2
医業収支比率	90.0		85.1	81.4
修正医業収支比率	89.4		82.2	77.7
他会計繰入金対経常収益比率	7.3		11.3	12.6
他会計繰入金対医業収益比率	8.4		14.9	17.2
他会計繰入金対総収益比率	7.2		11.2	12.9
実質収益対経常費用比率	92.3		93.6	91.0

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表　（千円・%）

区分	決算額
資産合計	5,012,192
１ 固定資産	4,077,061
（１）有形固定資産	4,057,695
（２）無形固定資産	61
（３）投資その他の資産	19,305
２ 流動資産	935,131
（１）現金及び預金	145,773
（２）未収金及び未収収益	755,401
（３）貸倒引当金（△）	2,300
（４）貯蔵品	25,277
３ 繰延資産	-
負債合計	6,515,397
１ 固定負債	2,169,990
（１）建設改良費等の財源に充てるための企業債	751,950
（２）その他の企業債	293,500
（３）再建債（特例債含む）	-
（４）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（５）その他の長期借入金	-
（６）引当金	1,069,983
（７）リース債務	54,557
２ 流動負債	1,613,724
（１）建設改良費等の財源に充てるための企業債	139,639
（２）その他の企業債	-
（３）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（４）その他の長期借入金	-
（５）引当金	191,831
（６）リース債務	34,590
（７）一時借入金	950,000
（８）未払金及び未払費用	289,546
（９）前受金及び前受収益	-
３ 繰延収益	2,731,683
（１）長期前受金	4,514,690
（２）長期前受金収益化累計額（△）	1,783,007
（３）繰延運営権対価	-
（４）繰延運営権対価収益化累計額（△）	-
（５）運営権者更新投資	-
（６）運営権者更新投資収益化累計額（△）	-
資本合計	-1,503,205
１ 資本金	61,885
２ 剰余金	-1,565,090
（１）資本剰余金	2,382,575
（２）利益剰余金	-3,947,665
負債・資本合計	5,012,192
不良債務	539,017
実質資金不足額	539,017
資本不足額（△）	1,503,205
資本不足額（繰延収益控除後）（△）	-
備考	

他会計からの繰入状況　（千円）

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	408,293	307,438
資本勘定繰入	111,274	195,538
計	519,567	502,976

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
令和３年度	539,017	14.6
令和２年度	558,240	14.7
令和元年度	686,204	17.3

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	107.3
健全化法上の資金不足額（千円）	539,017
健全化法上の資金不足比率（%）	14.6
地財法上の資金不足額（千円）	832,517
地財法上の資金不足比率（%）	22.6

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補塡債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況（令和３年度）

都道府県名	青森県

市町村・組合名	十和田市
病院名	中央病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透　訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	
建物面積	38,172 ㎡	不採算地区中核病院	第２種該当
診療科数	18	指定病院の状況	救臨　感　災地　輪
許可公営企業		看護配置	７：１
ＤＰＣ対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	300床以上～400床未満

病床利用率・平均在院日数　（%・日）

区分	病床数	令和３年度	令和２年度	令和元年度
一般	315	69.1	69.3	75.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	50	43.9	39.3	50.2
感染症	4	16.2	14.5	-
計	369	65.1	64.7	71.7
平均在院日数（一般病床のみ）		13.1	13.3	13.1

設立団体の状況		
人口（人）		60,378
決算規模（千円）		35,235,482
標準財政規模（千円）		18,811,730
財政力指数		0.43
経常収支比率（%）		87.9
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	7.8
	将来負担比率（%）	20.5

損益計算書　（千円・%）

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,719,758			
１ 経常収益	8,624,555			
（１）医業収益	7,410,342			
（うち修正医業収益）	7,163,340			
① 入院収益	4,728,346			
② 外来収益	2,201,541			
診療収入計	6,929,887			
③ 繰延運営権対価収益	-			
④ 運営権者更新投資収益	-			
⑤ その他医業収益	480,455			
（うち他会計負担金）	247,002			
（２）医業外収益	1,214,213			
（うち国・都道府県補助金）	593,385			
（うち他会計補助・負担金）	486,735			
（うち長期前受金戻入）	28,647			
（うち資本費繰入収益）	-			
（３）特別利益	95,203			
（うち他会計繰入金）	-			
総費用	8,871,568			
２ 経常費用	8,853,153			
（１）医業費用	8,275,707			
① 職員給与費	4,263,084	57.5	60.2	60.7
② 材料費	1,498,354	20.2	25.3	24.9
（うち薬品費）	892,397	12.0	13.3	12.8
（うち薬品費以外の医薬材料費）	549,175	7.4	11.6	11.7
③ 減価償却費	742,005	10.0	9.0	9.2
④ 経費	1,727,627	23.3	22.5	21.2
（うち委託料）	843,710	11.4	12.5	11.9
⑤ 研究研修費	19,940			
⑥ 資産減耗費	24,697			
（２）医業外費用	577,446			
（うち支払利息）	202,069	2.7	1.2	1.3
（３）特別損失	18,415			
損益 経常損益	-228,598			
損益 純損益	-151,810			
累積欠損金	13,393,794			
経常収支比率	97.4		105.6	106.9
医業収支比率	89.5		85.1	85.8
修正医業収支比率	86.6		82.2	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	8.5		11.3	9.7
他会計繰入金対医業収益比率	9.9		14.9	12.7
他会計繰入金対総収益比率	8.4		11.2	9.2
実質収益対経常費用比率	89.1		93.6	96.5

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表　（千円・%）

区分	決算額
資産合計	9,876,060
１ 固定資産	8,532,687
（１）有形固定資産	8,527,105
（２）無形固定資産	5,582
（３）投資その他の資産	-
２ 流動資産	1,343,373
（１）現金及び預金	5,339
（２）未収金及び未収収益	1,234,934
（３）貸倒引当金（△）	1,454
（４）貯蔵品	104,554
３ 繰延資産	-
負債合計	12,614,304
１ 固定負債	10,521,352
（１）建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,506,389
（２）その他の企業債	-
（３）再建債（特例債含む）	-
（４）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（５）その他の長期借入金	-
（６）引当金	984,579
（７）リース債務	30,384
２ 流動負債	1,852,927
（１）建設改良費等の財源に充てるための企業債	852,540
（２）その他の企業債	-
（３）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（４）その他の長期借入金	-
（５）引当金	272,181
（６）リース債務	8,635
（７）一時借入金	90,000
（８）未払金及び未払費用	583,010
（９）前受金及び前受収益	-
３ 繰延収益	240,025
（１）長期前受金	478,906
（２）長期前受金収益化累計額（△）	238,881
（３）繰延運営権対価	-
（４）繰延運営権対価収益化累計額（△）	-
（５）運営権者更新投資	-
（６）運営権者更新投資収益化累計額（△）	-
資本合計	-2,738,244
１ 資本金	10,592,664
２ 剰余金	-13,330,908
（１）資本剰余金	62,886
（２）利益剰余金	-13,393,794
負債・資本合計	9,876,060
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（△）	2,738,244
資本不足額（繰延収益控除後）（△）	2,498,219
備考	

他会計からの繰入状況　（千円）

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	811,583	733,737
資本勘定繰入	387,100	521,140
計	1,198,683	1,254,877

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
令和３年度	-	-
令和２年度	-	-
令和元年度	191,016	2.5

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	180.7
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補塡債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況（令和３年度）

都道府県名	青森県
市町村・組合名	三沢市
病院名	市立病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透　訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	19,700 ㎡	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	18	指定病院の状況	救臨　輪
許可公営企業		看護配置	１０：１
ＤＰＣ対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	200床以上～300床未満

病床利用率・平均在院日数				(%・日)
区分	病床数	令和３年度	令和２年度	令和元年度
一般	220	61.7	67.9	75.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	220	61.7	67.9	75.8
平均在院日数（一般病床のみ）		12.9	13.9	14.6

設立団体の状況		
人口 (人)		39,152
決算規模 (千円)		24,808,111
標準財政規模 (千円)		11,033,123
財政力指数		0.51
経常収支比率 (%)		85.2
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	10.1
	将来負担比率 (%)	48.7

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,392,329			
１ 経常収益	6,363,220			
（１）医業収益	4,500,973			
（うち修正医業収益）	4,397,518			
① 入院収益	2,367,650			
② 外来収益	1,803,276			
診療収入計	4,170,926			
③ 繰延運営権対価収益	-			
④ 運営権者更新投資収益	-			
⑤ その他医業収益	330,047			
（うち他会計負担金）	103,455			
（２）医業外収益	1,862,247			
（うち国・都道府県補助金）	1,098,502			
（うち他会計補助・負担金）	498,779			
（うち長期前受金戻入）	205,603			
（うち資本費繰入収益）	-			
（３）特別利益	29,109			
（うち他会計繰入金）	-			
総費用	6,071,624			
２ 経常費用	6,059,467			
（１）医業費用	5,700,612			
① 職員給与費	2,459,387	54.6	60.2	64.0
② 材料費	1,299,205	28.9	25.3	19.9
（うち薬品費）	750,694	16.7	13.3	9.9
（うち薬品費以外の医薬材料費）	548,511	12.2	11.6	9.6
③ 減価償却費	479,171	10.6	9.0	9.9
④ 経費	1,442,188	32.0	22.5	28.4
（うち委託料）	787,052	17.5	12.5	13.7
⑤ 研究研修費	10,767			
⑥ 資産減耗費	9,894			
（２）医業外費用	358,855			
（うち支払利息）	87,403	1.9	1.2	1.3
（３）特別損失	12,157			
損益 経常損益	303,753			
損益 純損益	320,705			
累積欠損金	5,997,129			
経常収支比率	105.0		105.6	104.2
医業収支比率	79.0		85.1	81.4
修正医業収支比率	77.1		82.2	77.7
他会計繰入金対経常収益比率	9.5		11.3	12.6
他会計繰入金対医業収益比率	13.4		14.9	17.2
他会計繰入金対総収益比率	9.4		11.2	12.9
実質収益対経常費用比率	95.1		93.6	91.0

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	9,326,187
１ 固定資産	8,426,716
（１）有形固定資産	8,182,834
（２）無形固定資産	9,518
（３）投資その他の資産	234,364
２ 流動資産	899,471
（１）現金及び預金	51,728
（２）未収金及び未収収益	765,938
（３）貸倒引当金（△）	1,522
（４）貯蔵品	83,081
３ 繰延資産	-
負債合計	9,417,332
１ 固定負債	4,388,179
（１）建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,897,071
（２）その他の企業債	-
（３）再建債（特例債含む）	-
（４）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（５）その他の長期借入金	-
（６）引当金	433,078
（７）リース債務	49,464
２ 流動負債	1,068,744
（１）建設改良費等の財源に充てるための企業債	305,358
（２）その他の企業債	-
（３）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（４）その他の長期借入金	-
（５）引当金	159,242
（６）リース債務	20,044
（７）一時借入金	130,000
（８）未払金及び未払費用	417,341
（９）前受金及び前受収益	-
３ 繰延収益	3,960,409
（１）長期前受金	9,168,255
（２）長期前受金収益化累計額（△）	5,207,846
（３）繰延運営権対価	-
（４）繰延運営権対価収益化累計額（△）	-
（５）運営権者更新投資	-
（６）運営権者更新投資収益化累計額（△）	-
資本合計	-91,145
１ 資本金	5,808,735
２ 剰余金	-5,899,880
（１）資本剰余金	97,249
（２）利益剰余金	-5,997,129
負債・資本合計	9,326,187
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（△）	91,145
資本不足額（繰延収益控除後）（△）	-
備考	

他会計からの繰入状況 (千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	602,234	602,234
資本勘定繰入	186,656	186,656
計	788,890	788,890

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
令和３年度	-	-
令和２年度	356,095	7.7
令和元年度	614,887	12.9

資金不足等の状況	
累積欠損金比率 (%)	133.2
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補塡債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況（令和３年度）

都道府県名
青森県

市町村・組合名	平内町
病院名	国保平内中央病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第２種該当
建物面積	6,364 ㎡	不採算地区中核病院	
診療科数	11	指定病院の状況	救
許可公営企業		看護配置	１０：１
ＤＰＣ対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床以上～100床未満

病床利用率・平均在院日数　(%・日)

区分	病床数	令和３年度	令和２年度	令和元年度
一般	48	74.1	83.1	80.0
療養	48	75.2	80.7	87.4
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	96	74.6	81.9	83.7
平均在院日数（一般病床のみ）		9.2	10.0	10.7

設立団体の状況

人口 (人)		10,126
決算規模 (千円)		8,157,029
標準財政規模 (千円)		4,506,612
財政力指数		0.26
経常収支比率 (%)		77.6
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	9.6
	将来負担比率 (%)	69.7

損益計算書　(千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,531,509			
１ 経常収益	1,531,509			
（1）医業収益	1,138,695			
（うち修正医業収益）	1,057,191			
① 入院収益	782,148			
② 外来収益	238,778			
診療収入計	1,020,926			
③ 繰延運営権対価収益	-			
④ 運営権者更新投資収益	-			
⑤ その他医業収益	117,769			
（うち他会計負担金）	81,504			
（2）医業外収益	392,814			
（うち国・都道府県補助金）	75,968			
（うち他会計補助・負担金）	244,145			
（うち長期前受金戻入）	68,397			
（うち資本費繰入収益）	-			
（3）特別利益	-			
（うち他会計繰入金）	-			
総費用	1,474,169			
２ 経常費用	1,474,169			
（1）医業費用	1,403,986			
① 職員給与費	864,547	75.9	60.2	76.8
② 材料費	119,200	10.5	25.3	14.4
（うち薬品費）	34,550	3.0	13.3	7.7
（うち薬品費以外の医薬材料費）	64,792	5.7	11.6	6.0
③ 減価償却費	96,734	8.5	9.0	11.4
④ 経費	319,744	28.1	22.5	31.5
（うち委託料）	134,980	11.9	12.5	14.5
⑤ 研究研修費	3,284			
⑥ 資産減耗費	477			
（2）医業外費用	70,183			
（うち支払利息）	27,636	2.4	1.2	1.4
（3）特別損失	-			
損益 経常損益	57,340			
損益 純損益	57,340			
累積欠損金	1,184,118			
経常収支比率	103.9		105.6	103.4
医業収支比率	81.1		85.1	74.3
修正医業収支比率	75.3		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	21.3		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	28.6		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	21.3		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	81.8		93.6	79.7

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表　(千円・%)

区分	決算額
資産合計	1,995,943
１ 固定資産	1,714,726
（1）有形固定資産	1,714,713
（2）無形固定資産	-
（3）投資その他の資産	13
２ 流動資産	281,217
（1）現金及び預金	97,074
（2）未収金及び未収収益	182,202
（3）貸倒引当金（△）	3,079
（4）貯蔵品	5,020
３ 繰延資産	-
負債合計	1,183,739
１ 固定負債	578,461
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	576,060
（2）その他の企業債	-
（3）再建債（特例債含む）	-
（4）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（5）その他の長期借入金	-
（6）引当金	-
（7）リース債務	2,401
２ 流動負債	341,379
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	226,225
（2）その他の企業債	-
（3）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（4）その他の長期借入金	-
（5）引当金	57,014
（6）リース債務	1,711
（7）一時借入金	-
（8）未払金及び未払費用	50,371
（9）前受金及び前受収益	-
３ 繰延収益	263,899
（1）長期前受金	2,057,570
（2）長期前受金収益化累計額（△）	1,793,671
（3）繰延運営権対価	-
（4）繰延運営権対価収益化累計額（△）	-
（5）運営権者更新投資	-
（6）運営権者更新投資収益化累計額（△）	-
資本合計	812,204
１ 資本金	941,353
２ 剰余金	-129,149
（1）資本剰余金	1,054,969
（2）利益剰余金	-1,184,118
負債・資本合計	1,995,943
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（△）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（△）	-
備考	

他会計からの繰入状況　(千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	325,649	325,649
資本勘定繰入	144,306	147,306
計	469,955	472,955

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
令和３年度	-	-
令和２年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	104.0
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補塡債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況（令和３年度）

都道府県名	青森県
市町村・組合名	外ヶ浜町
病院名	外ケ浜中央病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第１種該当
建物面積	2,710 ㎡	不採算地区中核病院	
診療科数	5	指定病院の状況	救 臨 へ
許可公営企業		看護配置	１５：１
ＤＰＣ対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床未満

病床利用率・平均在院日数

（%・日）

区分	病床数	令和３年度	令和２年度	令和元年度
一般	44	82.9	71.8	85.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	44	82.9	71.8	85.3
平均在院日数（一般病床のみ）		30.2	25.9	26.4

設立団体の状況

人口（人）		5,401
決算規模（千円）		6,320,870
標準財政規模（千円）		4,075,926
財政力指数		0.18
経常収支比率（%）		94.8
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	11.2
	将来負担比率（%）	30.5

損益計算書

（千円・%）

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,081,364			
１ 経常収益	1,080,644			
（１）医業収益	597,762			
（うち修正医業収益）	552,349			
① 入院収益	291,857			
② 外来収益	195,698			
診療収入計	487,555			
③ 繰延運営権対価収益	-			
④ 運営権者更新投資収益	-			
⑤ その他医業収益	110,207			
（うち他会計負担金）	45,413			
（２）医業外収益	482,882			
（うち国・都道府県補助金）	5,258			
（うち他会計補助・負担金）	243,500			
（うち長期前受金戻入）	37,264			
（うち資本費繰入収益）	-			
（３）特別利益	720			
（うち他会計繰入金）	-			
総費用	1,065,201			
２ 経常費用	1,059,318			
（１）医業費用	830,918			
① 職員給与費	546,090	91.4	60.2	86.6
② 材料費	95,904	16.0	25.3	12.9
（うち薬品費）	51,934	8.7	13.3	7.1
（うち薬品費以外の医薬材料費）	34,580	5.8	11.6	5.1
③ 減価償却費	64,225	10.7	9.0	12.7
④ 経費	124,230	20.8	22.5	43.7
（うち委託料）	91,522	15.3	12.5	21.5
⑤ 研究研修費	348			
⑥ 資産減耗費	121			
（２）医業外費用	228,400			
（うち支払利息）	2,772	0.5	1.2	1.2
（３）特別損失	5,883			
損益 経常損益	21,326			
損益 純損益	16,163			
累積欠損金	-			
経常収支比率	102.0		105.6	102.4
医業収支比率	71.9		85.1	63.8
修正医業収支比率	66.5		82.2	58.5
他会計繰入金対経常収益比率	26.7		11.3	33.0
他会計繰入金対医業収益比率	48.3		14.9	56.7
他会計繰入金対総収益比率	26.7		11.2	33.3
実質収益対経常費用比率	74.7		93.6	68.6

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表

（千円・%）

区分	決算額
資産合計	1,379,581
１ 固定資産	894,079
（１）有形固定資産	894,079
（２）無形固定資産	-
（３）投資その他の資産	-
２ 流動資産	485,502
（１）現金及び預金	247,477
（２）未収金及び未収収益	208,149
（３）貸倒引当金（△）	-
（４）貯蔵品	29,876
３ 繰延資産	-
負債合計	391,189
１ 固定負債	57,483
（１）建設改良費等の財源に充てるための企業債	57,483
（２）その他の企業債	-
（３）再建債（特例債含む）	-
（４）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（５）その他の長期借入金	-
（６）引当金	-
（７）リース債務	-
２ 流動負債	72,515
（１）建設改良費等の財源に充てるための企業債	19,965
（２）その他の企業債	-
（３）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（４）その他の長期借入金	-
（５）引当金	43,308
（６）リース債務	5,875
（７）一時借入金	-
（８）未払金及び未払費用	3,367
（９）前受金及び前受収益	-
３ 繰延収益	261,191
（１）長期前受金	546,441
（２）長期前受金収益化累計額（△）	285,250
（３）繰延運営権対価	-
（４）繰延運営権対価収益化累計額（△）	-
（５）運営権者更新投資	-
（６）運営権者更新投資収益化累計額（△）	-
資本合計	988,392
１ 資本金	849,421
２ 剰余金	138,971
（１）資本剰余金	-
（２）利益剰余金	138,971
負債・資本合計	1,379,581
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（△）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（△）	-
備考	

他会計からの繰入状況

（千円）

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	280,413	288,913
資本勘定繰入	17,694	42,740
計	298,107	331,653

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
令和３年度	-	-
令和２年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補塡債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況（令和３年度）

都道府県名
青森県

市町村・組合名	大鰐町
病院名	町立大鰐病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第２種該当
建物面積	5,118 ㎡	不採算地区中核病院	
診療科数	5	指定病院の状況	救
許可公営企業		看護配置	１３：１
ＤＰＣ対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床未満

病床利用率・平均在院日数				(%・日)
区分	病床数	令和３年度	令和２年度	令和元年度
一般	30	52.6	49.0	61.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	30	52.6	49.0	61.0
平均在院日数（一般病床のみ）		22.1	18.7	19.4

設立団体の状況		
人口 (人)		8,665
決算規模 (千円)		6,295,466
標準財政規模 (千円)		3,887,949
財政力指数		0.22
経常収支比率 (%)		86.8
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	13.7
	将来負担比率 (%)	104.8

損益計算書　(千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	662,380			
１ 経常収益	662,380			
（１）医業収益	366,148			
（うち修正医業収益）	324,763			
① 入院収益	142,865			
② 外来収益	145,662			
診療収入計	288,527			
③ 繰延運営権対価収益	-			
④ 運営権者更新投資収益	-			
⑤ その他医業収益	77,621			
（うち他会計負担金）	41,385			
（２）医業外収益	296,232			
（うち国・都道府県補助金）	21,818			
（うち他会計補助・負担金）	271,770			
（うち長期前受金戻入）	133			
（うち資本費繰入収益）	-			
（３）特別利益	-			
（うち他会計繰入金）	-			
総費用	642,780			
２ 経常費用	642,780			
（１）医業費用	641,457			
① 職員給与費	379,606	103.7	60.2	86.6
② 材料費	56,734	15.5	25.3	12.9
（うち薬品費）	34,135	9.3	13.3	7.1
（うち薬品費以外の医薬材料費）	22,599	6.2	11.6	5.1
③ 減価償却費	22,473	6.1	9.0	12.7
④ 経費	182,442	49.8	22.5	43.7
（うち委託料）	77,349	21.1	12.5	21.5
⑤ 研究研修費	202			
⑥ 資産減耗費	-			
（２）医業外費用	1,323			
（うち支払利息）	537	0.1	1.2	1.2
（３）特別損失	-			
損益 経常損益	19,600			
損益 純損益	19,600			
累積欠損金	1,402,910			
経常収支比率	103.0		105.6	102.4
医業収支比率	57.1		85.1	63.8
修正医業収支比率	50.6		82.2	58.5
他会計繰入金対経常収益比率	47.3		11.3	33.0
他会計繰入金対医業収益比率	85.5		14.9	56.7
他会計繰入金対総収益比率	47.3		11.2	33.3
実質収益対経常費用比率	54.3		93.6	68.6

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表　(千円・%)

区分	決算額
資産合計	220,478
１ 固定資産	122,067
（１）有形固定資産	103,077
（２）無形固定資産	-
（３）投資その他の資産	18,990
２ 流動資産	98,411
（１）現金及び預金	20,931
（２）未収金及び未収収益	60,889
（３）貸倒引当金（△）	98
（４）貯蔵品	16,493
３ 繰延資産	-
負債合計	359,124
１ 固定負債	303,186
（１）建設改良費等の財源に充てるための企業債	27,565
（２）その他の企業債	-
（３）再建債（特例債含む）	-
（４）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（５）その他の長期借入金	-
（６）引当金	275,621
（７）リース債務	-
２ 流動負債	53,376
（１）建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,100
（２）その他の企業債	-
（３）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（４）その他の長期借入金	-
（５）引当金	19,332
（６）リース債務	-
（７）一時借入金	-
（８）未払金及び未払費用	28,944
（９）前受金及び前受収益	-
３ 繰延収益	2,562
（１）長期前受金	12,567
（２）長期前受金収益化累計額（△）	10,005
（３）繰延運営権対価	-
（４）繰延運営権対価収益化累計額（△）	-
（５）運営権者更新投資	-
（６）運営権者更新投資収益化累計額（△）	-
資本合計	-138,646
１ 資本金	1,247,571
２ 剰余金	-1,386,217
（１）資本剰余金	16,693
（２）利益剰余金	-1,402,910
負債・資本合計	220,478
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（△）	138,646
資本不足額（繰延収益控除後）（△）	136,084
備考	

他会計からの繰入状況 (千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	311,439	313,155
資本勘定繰入	2,795	2,795
計	314,234	315,950

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
令和３年度	-	-
令和２年度	-	-
令和元年度	495	0.1

資金不足等の状況	
累積欠損金比率 (%)	383.2
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補塡債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況（令和３年度）

都道府県名
青森県

市町村・組合名	板柳町
病院名	国保板柳中央病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第２種該当
建物面積	5,825 ㎡	不採算地区中核病院	
診療科数	6	指定病院の状況	救
許可公営企業		看護配置	１０：１
ＤＰＣ対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床以上～100床未満

病床利用率・平均在院日数

（%・日）

区分	病床数	令和３年度	令和２年度	令和元年度
一般	48	70.2	67.9	76.4
療養	32	76.5	78.2	86.3
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	80	72.8	72.0	80.4
平均在院日数（一般病床のみ）		24.5	23.8	24.0

設立団体の状況

人口（人）		12,700
決算規模（千円）		7,137,391
標準財政規模（千円）		4,314,721
財政力指数		0.27
経常収支比率（%）		90.1
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	10.2
	将来負担比率（%）	-

損益計算書

（千円・%）

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,146,117			
１ 経常収益	1,094,742			
（1）医業収益	853,190			
（うち修正医業収益）	792,766			
① 入院収益	535,480			
② 外来収益	225,815			
診療収入計	761,295			
③ 繰延運営権対価収益	-			
④ 運営権者更新投資収益	-			
⑤ その他医業収益	91,895			
（うち他会計負担金）	60,424			
（2）医業外収益	241,552			
（うち国・都道府県補助金）	14,955			
（うち他会計補助・負担金）	158,757			
（うち長期前受金戻入）	11,448			
（うち資本費繰入収益）	52,600			
（3）特別利益	51,375			
（うち他会計繰入金）	-			
総費用	1,011,710			
２ 経常費用	1,011,710			
（1）医業費用	955,879			
① 職員給与費	487,397	57.1	60.2	76.8
② 材料費	96,426	11.3	25.3	14.4
（うち薬品費）	31,456	3.7	13.3	7.7
（うち薬品費以外の医薬材料費）	62,286	7.3	11.6	6.0
③ 減価償却費	84,341	9.9	9.0	11.4
④ 経費	285,778	33.5	22.5	31.5
（うち委託料）	102,675	12.0	12.5	14.5
⑤ 研究研修費	1,441			
⑥ 資産減耗費	496			
（2）医業外費用	55,831			
（うち支払利息）	20,686	2.4	1.2	1.4
（3）特別損失	-			
損益 経常損益	83,032			
損益 純損益	134,407			
累積欠損金	-			
経常収支比率	108.2		105.6	103.4
医業収支比率	89.3		85.1	74.3
修正医業収支比率	82.9		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	20.0		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	25.7		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	19.1		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	86.5		93.6	79.7

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表

（千円・%）

区分	決算額
資産合計	1,846,823
１ 固定資産	1,304,213
（1）有形固定資産	1,303,817
（2）無形固定資産	396
（3）投資その他の資産	-
２ 流動資産	542,610
（1）現金及び預金	406,943
（2）未収金及び未収収益	128,403
（3）貸倒引当金（△）	-
（4）貯蔵品	7,264
３ 繰延資産	-
負債合計	1,162,455
１ 固定負債	800,520
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	800,520
（2）その他の企業債	-
（3）再建債（特例債含む）	-
（4）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（5）その他の長期借入金	-
（6）引当金	-
（7）リース債務	-
２ 流動負債	252,886
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	175,527
（2）その他の企業債	-
（3）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（4）その他の長期借入金	-
（5）引当金	35,197
（6）リース債務	-
（7）一時借入金	-
（8）未払金及び未払費用	42,137
（9）前受金及び前受収益	-
３ 繰延収益	109,049
（1）長期前受金	2,950,577
（2）長期前受金収益化累計額（△）	2,841,528
（3）繰延運営権対価	-
（4）繰延運営権対価収益化累計額（△）	-
（5）運営権者更新投資	-
（6）運営権者更新投資収益化累計額（△）	-
資本合計	684,368
１ 資本金	30,934
２ 剰余金	653,434
（1）資本剰余金	340,895
（2）利益剰余金	312,539
負債・資本合計	1,846,823
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（△）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（△）	-
備考	

他会計からの繰入状況

（千円）

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	219,181	219,181
資本勘定繰入	112,932	112,932
計	332,113	332,113

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
令和３年度	-	-
令和２年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補塡債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況（令和３年度）

都道府県名	青森県
市町村・組合名	六戸町
病院名	国保病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- ㎡	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
ＤＰＣ対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床未満

病床利用率・平均在院日数

（%・日）

区分	病床数	令和３年度	令和２年度	令和元年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数（一般病床のみ）		-	-	-

設立団体の状況

人口（人）		10,447
決算規模（千円）		6,358,878
標準財政規模（千円）		4,002,960
財政力指数		0.42
経常収支比率（%）		82.3
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	8.3
	将来負担比率（%）	-

損益計算書

（千円・%）

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,005			
１ 経常収益	1,005			
（1）医業収益	-			
（うち修正医業収益）	-			
① 入院収益	-			
② 外来収益	-			
診療収入計	-			
③ 繰延運営権対価収益	-			
④ 運営権者更新投資収益	-			
⑤ その他医業収益	-			
（うち他会計負担金）	-			
（2）医業外収益	1,005			
（うち国・都道府県補助金）	-			
（うち他会計補助・負担金）	1,005			
（うち長期前受金戻入）	-			
（うち資本費繰入収益）	-			
（3）特別利益	-			
（うち他会計繰入金）	-			
総費用	1,005			
２ 経常費用	1,005			
（1）医業費用	-			
① 職員給与費	-	-	60.2	86.6
② 材料費	-	-	25.3	12.9
（うち薬品費）	-	-	13.3	7.1
（うち薬品費以外の医薬材料費）	-	-	11.6	5.1
③ 減価償却費	-	-	9.0	12.7
④ 経費	-	-	22.5	43.7
（うち委託料）	-	-	12.5	21.5
⑤ 研究研修費	-			
⑥ 資産減耗費	-			
（2）医業外費用	1,005			
（うち支払利息）	1,005	-	1.2	1.2
（3）特別損失	-			
損益 経常損益	-			
損益 純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		105.6	102.4
医業収支比率	-		85.1	63.8
修正医業収支比率	-		82.2	58.5
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		11.3	33.0
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.9	56.7
他会計繰入金対総収益比率	100.0		11.2	33.3
実質収益対経常費用比率	-		93.6	68.6

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表

（千円・%）

区分	決算額
資産合計	-
１ 固定資産	-
（1）有形固定資産	-
（2）無形固定資産	-
（3）投資その他の資産	-
２ 流動資産	-
（1）現金及び預金	-
（2）未収金及び未収収益	-
（3）貸倒引当金（△）	-
（4）貯蔵品	-
３ 繰延資産	-
負債合計	-
１ 固定負債	-
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
（2）その他の企業債	-
（3）再建債（特例債含む）	-
（4）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（5）その他の長期借入金	-
（6）引当金	-
（7）リース債務	-
２ 流動負債	-
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
（2）その他の企業債	-
（3）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（4）その他の長期借入金	-
（5）引当金	-
（6）リース債務	-
（7）一時借入金	-
（8）未払金及び未払費用	-
（9）前受金及び前受収益	-
３ 繰延収益	-
（1）長期前受金	-
（2）長期前受金収益化累計額（△）	-
（3）繰延運営権対価	-
（4）繰延運営権対価収益化累計額（△）	-
（5）運営権者更新投資	-
（6）運営権者更新投資収益化累計額（△）	-
資本合計	-
１ 資本金	-
２ 剰余金	-
（1）資本剰余金	-
（2）利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（△）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（△）	-
備考	

他会計からの繰入状況

（千円）

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	502	1,005
資本勘定繰入	3,998	7,995
計	4,500	9,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
令和３年度	-	-
令和２年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補塡債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況（令和３年度）

都道府県名	青森県

市町村・組合名	おいらせ町
病院名	国民健康保険おいらせ病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第２種該当
建物面積	3,817 ㎡	不採算地区中核病院	
診療科数	7	指定病院の状況	救
許可公営企業		看護配置	１０：１
ＤＰＣ対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床以上～100床未満

病床利用率・平均在院日数

（%・日）

区分	病床数	令和３年度	令和２年度	令和元年度
一般	78	68.4	63.6	66.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	78	68.4	63.6	66.5
平均在院日数（一般病床のみ）		25.1	23.4	22.5

設立団体の状況

人口（人）		24,273
決算規模（千円）		11,689,233
標準財政規模（千円）		6,999,855
財政力指数		0.46
経常収支比率（%）		87.2
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	10.8
	将来負担比率（%）	-

損益計算書

（千円・%）

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	990,919			
１ 経常収益	990,919			
（１）医業収益	847,509			
（うち修正医業収益）	801,944			
① 入院収益	555,020			
② 外来収益	180,391			
診療収入計	735,411			
③ 繰延運営権対価収益	-			
④ 運営権者更新投資収益	-			
⑤ その他医業収益	112,098			
（うち他会計負担金）	45,565			
（２）医業外収益	143,410			
（うち国・都道府県補助金）	35,331			
（うち他会計補助・負担金）	92,304			
（うち長期前受金戻入）	9,430			
（うち資本費繰入収益）	-			
（３）特別利益	-			
（うち他会計繰入金）	-			
総費用	951,470			
２ 経常費用	951,470			
（１）医業費用	919,796			
① 職員給与費	556,093	65.6	60.2	76.8
② 材料費	88,666	10.5	25.3	14.4
（うち薬品費）	33,458	3.9	13.3	7.7
（うち薬品費以外の医薬材料費）	42,737	5.0	11.6	6.0
③ 減価償却費	57,384	6.8	9.0	11.4
④ 経費	216,679	25.6	22.5	31.5
（うち委託料）	127,855	15.1	12.5	14.5
⑤ 研究研修費	879			
⑥ 資産減耗費	95			
（２）医業外費用	31,674			
（うち支払利息）	69	-	1.2	1.4
（３）特別損失	-			
損益 経常損益	39,449			
損益 純損益	39,449			
累積欠損金	104,434			
経常収支比率	104.1		105.6	103.4
医業収支比率	92.1		85.1	74.3
修正医業収支比率	87.2		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	13.9		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	16.3		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	13.9		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	89.7		93.6	79.7

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表

（千円・%）

区分	決算額
資産合計	1,678,761
１ 固定資産	681,420
（１）有形固定資産	651,532
（２）無形固定資産	38
（３）投資その他の資産	29,850
２ 流動資産	997,341
（１）現金及び預金	887,185
（２）未収金及び未収収益	111,532
（３）貸倒引当金（△）	4,433
（４）貯蔵品	3,057
３ 繰延資産	-
負債合計	252,471
１ 固定負債	65,720
（１）建設改良費等の財源に充てるための企業債	65,720
（２）その他の企業債	-
（３）再建債（特例債含む）	-
（４）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（５）その他の長期借入金	-
（６）引当金	-
（７）リース債務	-
２ 流動負債	103,183
（１）建設改良費等の財源に充てるための企業債	26,560
（２）その他の企業債	-
（３）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（４）その他の長期借入金	-
（５）引当金	34,794
（６）リース債務	-
（７）一時借入金	-
（８）未払金及び未払費用	39,475
（９）前受金及び前受収益	-
３ 繰延収益	83,568
（１）長期前受金	297,111
（２）長期前受金収益化累計額（△）	213,543
（３）繰延運営権対価	-
（４）繰延運営権対価収益化累計額（△）	-
（５）運営権者更新投資	-
（６）運営権者更新投資収益化累計額（△）	-
資本合計	1,426,290
１ 資本金	1,527,324
２ 剰余金	-101,034
（１）資本剰余金	-
（２）利益剰余金	-101,034
負債・資本合計	1,678,761
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（△）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（△）	-
備考	

他会計からの繰入状況

（千円）

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	137,869	137,869
資本勘定繰入	10,093	10,093
計	147,962	147,962

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
令和３年度	-	-
令和２年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率（%）	12.3
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補塡債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況（令和３年度）

都道府県名	青森県

市町村・組合名	三戸町
病院名	国保三戸中央病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第２種該当
建物面積	10,616 ㎡	不採算地区中核病院	
診療科数	10	指定病院の状況	救　へ
許可公営企業	許可	看護配置	１０：１
ＤＰＣ対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床以上～100床未満

病床利用率・平均在院日数

（%・日）

区分	病床数	令和３年度	令和２年度	令和元年度
一般	69	63.7	49.0	37.6
療養	27	77.2	78.1	87.2
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	96	69.1	59.6	51.2
平均在院日数（一般病床のみ）		19.0	17.6	17.6

設立団体の状況

人口（人）		9,082
決算規模（千円）		7,166,614
標準財政規模（千円）		4,340,730
財政力指数		0.25
経常収支比率（%）		87.6
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	10.8
	将来負担比率（%）	24.6

損益計算書

（千円・%）

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,826,035			
１ 経常収益	1,802,205			
（１）医業収益	1,289,600			
（うち修正医業収益）	1,176,691			
① 入院収益	706,560			
② 外来収益	416,916			
診療収入計	1,123,476			
③ 繰延運営権対価収益	-			
④ 運営権者更新投資収益	-			
⑤ その他医業収益	166,124			
（うち他会計負担金）	112,909			
（２）医業外収益	512,605			
（うち国・都道府県補助金）	75,044			
（うち他会計補助・負担金）	321,254			
（うち長期前受金戻入）	104,531			
（うち資本費繰入収益）	-			
（３）特別利益	23,830			
（うち他会計繰入金）	23,830			
総費用	1,741,419			
２ 経常費用	1,741,353			
（１）医業費用	1,649,310			
① 職員給与費	982,649	76.2	60.2	76.8
② 材料費	119,666	9.3	25.3	14.4
（うち薬品費）	77,629	6.0	13.3	7.7
（うち薬品費以外の医薬材料費）	42,037	3.3	11.6	6.0
③ 減価償却費	117,640	9.1	9.0	11.4
④ 経費	425,280	33.0	22.5	31.5
（うち委託料）	153,163	11.9	12.5	14.5
⑤ 研究研修費	2,755			
⑥ 資産減耗費	1,320			
（２）医業外費用	92,043			
（うち支払利息）	39,491	3.1	1.2	1.4
（３）特別損失	66			
損益 経常損益	60,852			
損益 純損益	84,616			
累積欠損金	1,588,852			
経常収支比率	103.5		105.6	103.4
医業収支比率	78.2		85.1	74.3
修正医業収支比率	71.3		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	24.1		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	33.7		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	25.1		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	78.6		93.6	79.7

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表

（千円・%）

区分	決算額
資産合計	4,755,682
１ 固定資産	4,259,129
（１）有形固定資産	4,181,064
（２）無形固定資産	848
（３）投資その他の資産	77,217
２ 流動資産	496,553
（１）現金及び預金	182,625
（２）未収金及び未収収益	319,619
（３）貸倒引当金（△）	9,645
（４）貯蔵品	3,954
３ 繰延資産	-
負債合計	3,735,924
１ 固定負債	1,840,052
（１）建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,555,396
（２）その他の企業債	92,600
（３）再建債（特例債含む）	-
（４）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（５）その他の長期借入金	-
（６）引当金	186,506
（７）リース債務	5,550
２ 流動負債	1,014,318
（１）建設改良費等の財源に充てるための企業債	233,987
（２）その他の企業債	-
（３）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（４）その他の長期借入金	-
（５）引当金	64,804
（６）リース債務	2,626
（７）一時借入金	650,000
（８）未払金及び未払費用	55,985
（９）前受金及び前受収益	-
３ 繰延収益	881,554
（１）長期前受金	1,737,454
（２）長期前受金収益化累計額（△）	855,900
（３）繰延運営権対価	-
（４）繰延運営権対価収益化累計額（△）	-
（５）運営権者更新投資	-
（６）運営権者更新投資収益化累計額（△）	-
資本合計	1,019,758
１ 資本金	775,559
２ 剰余金	244,199
（１）資本剰余金	1,833,051
（２）利益剰余金	-1,588,852
負債・資本合計	4,755,682
不良債務	283,778
実質資金不足額	283,778
資本不足額（△）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（△）	-
備考	

他会計からの繰入状況

（千円）

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	434,162	457,993
資本勘定繰入	148,275	159,162
計	582,437	617,155

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
令和３年度	283,778	22.0
令和２年度	312,661	25.6
令和元年度	339,350	26.2

資金不足等の状況

累積欠損金比率（%）	123.2
健全化法上の資金不足額（千円）	18,791
健全化法上の資金不足比率（%）	1.4
地財法上の資金不足額（千円）	376,378
地財法上の資金不足比率（%）	29.1

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補塡債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況（令和３年度）

都道府県名	青森県
市町村・組合名	五戸町
病院名	国保五戸総合病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	12,530 ㎡	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	9	指定病院の状況	救
許可公営企業		看護配置	１０：１
ＤＰＣ対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	100床以上～200床未満

病床利用率・平均在院日数				(%・日)
区分	病床数	令和３年度	令和２年度	令和元年度
一般	165	54.0	52.7	66.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	165	54.0	52.7	66.3
平均在院日数（一般病床のみ）		17.6	17.9	19.5

設立団体の状況		
人口（人）		16,042
決算規模（千円）		10,089,316
標準財政規模（千円）		6,443,353
財政力指数		0.28
経常収支比率（%）		83.7
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	9.2
	将来負担比率（%）	4.1

損益計算書　（千円・%）

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,556,035			
１ 経常収益	2,481,035			
（１）医業収益	1,966,739			
（うち修正医業収益）	1,774,573			
① 入院収益	1,101,596			
② 外来収益	453,007			
診療収入計	1,554,603			
③ 繰延運営権対価収益	-			
④ 運営権者更新投資収益	-			
⑤ その他医業収益	412,136			
（うち他会計負担金）	192,166			
（２）医業外収益	514,296			
（うち国・都道府県補助金）	233,905			
（うち他会計補助・負担金）	260,862			
（うち長期前受金戻入）	14,517			
（うち資本費繰入収益）	-			
（３）特別利益	75,000			
（うち他会計繰入金）	75,000			
総費用	2,546,180			
２ 経常費用	2,535,585			
（１）医業費用	2,380,244			
① 職員給与費	1,204,181	61.2	60.2	66.7
② 材料費	221,444	11.3	25.3	17.8
（うち薬品費）	116,966	5.9	13.3	7.9
（うち薬品費以外の医薬材料費）	101,590	5.2	11.6	9.2
③ 減価償却費	190,900	9.7	9.0	10.4
④ 経費	758,380	38.6	22.5	28.7
（うち委託料）	412,887	21.0	12.5	13.3
⑤ 研究研修費	2,437			
⑥ 資産減耗費	2,902			
（２）医業外費用	155,341			
（うち支払利息）	63,669	3.2	1.2	1.3
（３）特別損失	10,595			
損益 経常損益	-54,550			
損益 純損益	9,855			
累積欠損金	4,447,340			
経常収支比率	97.8		105.6	105.7
医業収支比率	82.6		85.1	80.6
修正医業収支比率	74.6		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	18.3		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	23.0		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	20.7		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	80.0		93.6	90.0

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表　（千円・%）

区分	決算額
資産合計	4,579,425
１ 固定資産	3,786,058
（１）有形固定資産	3,669,681
（２）無形固定資産	1,340
（３）投資その他の資産	115,037
２ 流動資産	793,367
（１）現金及び預金	397,048
（２）未収金及び未収収益	390,074
（３）貸倒引当金（△）	15,634
（４）貯蔵品	11,671
３ 繰延資産	-
負債合計	2,492,728
１ 固定負債	1,141,539
（１）建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,096,232
（２）その他の企業債	-
（３）再建債（特例債含む）	-
（４）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（５）その他の長期借入金	-
（６）引当金	-
（７）リース債務	45,307
２ 流動負債	1,276,930
（１）建設改良費等の財源に充てるための企業債	439,117
（２）その他の企業債	-
（３）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（４）その他の長期借入金	-
（５）引当金	84,216
（６）リース債務	24,573
（７）一時借入金	590,000
（８）未払金及び未払費用	122,883
（９）前受金及び前受収益	-
３ 繰延収益	74,259
（１）長期前受金	204,700
（２）長期前受金収益化累計額（△）	130,441
（３）繰延運営権対価	-
（４）繰延運営権対価収益化累計額（△）	-
（５）運営権者更新投資	-
（６）運営権者更新投資収益化累計額（△）	-
資本合計	2,086,697
１ 資本金	6,533,537
２ 剰余金	-4,446,840
（１）資本剰余金	500
（２）利益剰余金	-4,447,340
負債・資本合計	4,579,425
不良債務	44,446
実質資金不足額	44,446
資本不足額（△）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（△）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	453,028	528,028
資本勘定繰入	297,644	326,644
計	750,672	854,672

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
令和３年度	44,446	2.3
令和２年度	62,940	3.4
令和元年度	69,906	3.3

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	226.1
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	44,446
地財法上の資金不足比率（%）	2.2

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補塡債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況（令和３年度）

都道府県名	青森県
市町村・組合名	南部町
病院名	国民健康保険南部町医療センター

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第２種該当
建物面積	4,909 ㎡	不採算地区中核病院	
診療科数	11	指定病院の状況	救
許可公営企業		看護配置	１０：１
ＤＰＣ対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床以上～100床未満

病床利用率・平均在院日数

（%・日）

区分	病床数	令和３年度	令和２年度	令和元年度
一般	26	67.9	88.1	86.1
療養	40	83.0	95.1	92.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	66	77.0	92.3	89.7
平均在院日数（一般病床のみ）		18.0	21.0	19.9

設立団体の状況

人口（人）		16,809
決算規模（千円）		11,518,009
標準財政規模（千円）		6,941,311
財政力指数		0.28
経常収支比率（%）		82.2
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	7.4
	将来負担比率（%）	-

損益計算書

（千円・%）

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,159,588			
１ 経常収益	1,156,634			
（１）医業収益	853,852			
（うち修正医業収益）	826,145			
① 入院収益	392,009			
② 外来収益	269,392			
診療収入計	661,401			
③ 繰延運営権対価収益	-			
④ 運営権者更新投資収益	-			
⑤ その他医業収益	192,451			
（うち他会計負担金）	27,707			
（２）医業外収益	302,782			
（うち国・都道府県補助金）	134,367			
（うち他会計補助・負担金）	114,510			
（うち長期前受金戻入）	48,174			
（うち資本費繰入収益）	-			
（３）特別利益	2,954			
（うち他会計繰入金）	-			
総費用	1,182,542			
２ 経常費用	1,179,852			
（１）医業費用	1,128,318			
① 職員給与費	668,200	78.3	60.2	76.8
② 材料費	114,815	13.4	25.3	14.4
（うち薬品費）	32,905	3.9	13.3	7.7
（うち薬品費以外の医薬材料費）	71,594	8.4	11.6	6.0
③ 減価償却費	106,438	12.5	9.0	11.4
④ 経費	234,893	27.5	22.5	31.5
（うち委託料）	118,844	13.9	12.5	14.5
⑤ 研究研修費	772			
⑥ 資産減耗費	3,200			
（２）医業外費用	51,534			
（うち支払利息）	14,378	1.7	1.2	1.4
（３）特別損失	2,690			
損益 経常損益	-23,218			
損益 純損益	-22,954			
累積欠損金	-			
経常収支比率	98.0		105.6	103.4
医業収支比率	75.7		85.1	74.3
修正医業収支比率	73.2		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	12.3		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	16.7		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	12.3		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	86.0		93.6	79.7

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表

（千円・%）

区分	決算額
資産合計	3,120,388
１ 固定資産	2,466,691
（１）有形固定資産	1,779,354
（２）無形固定資産	-
（３）投資その他の資産	687,337
２ 流動資産	653,697
（１）現金及び預金	533,796
（２）未収金及び未収収益	118,189
（３）貸倒引当金（△）	3,000
（４）貯蔵品	4,712
３ 繰延資産	-
負債合計	1,833,548
１ 固定負債	1,448,082
（１）建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,448,082
（２）その他の企業債	-
（３）再建債（特例債含む）	-
（４）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（５）その他の長期借入金	-
（６）引当金	-
（７）リース債務	-
２ 流動負債	196,844
（１）建設改良費等の財源に充てるための企業債	112,447
（２）その他の企業債	-
（３）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（４）その他の長期借入金	-
（５）引当金	35,102
（６）リース債務	-
（７）一時借入金	-
（８）未払金及び未払費用	42,497
（９）前受金及び前受収益	-
３ 繰延収益	188,622
（１）長期前受金	559,719
（２）長期前受金収益化累計額（△）	371,097
（３）繰延運営権対価	-
（４）繰延運営権対価収益化累計額（△）	-
（５）運営権者更新投資	-
（６）運営権者更新投資収益化累計額（△）	-
資本合計	1,286,840
１ 資本金	1,093,892
２ 剰余金	192,948
（１）資本剰余金	-
（２）利益剰余金	192,948
負債・資本合計	3,120,388
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（△）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（△）	-
備考	

他会計からの繰入状況

（千円）

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	142,217	142,217
資本勘定繰入	53,035	54,835
計	195,252	197,052

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
令和３年度	-	-
令和２年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補塡債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況（令和３年度）

都道府県名
青森県

市町村・組合名	中部上北広域事業組合
病院名	公立七戸病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第２種該当
建物面積	10,593 ㎡	不採算地区中核病院	
診療科数	9	指定病院の状況	救　輪
許可公営企業	許可	看護配置	１０：１
ＤＰＣ対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	100床以上～200床未満

病床利用率・平均在院日数				(%・日)
区分	病床数	令和３年度	令和２年度	令和元年度
一般	110	49.9	53.1	60.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	110	49.9	53.1	60.1
平均在院日数（一般病床のみ）		16.1	17.2	18.1

設立団体の状況		
人口 (人)		-
決算規模 (千円)		2,711,143
標準財政規模 (千円)		-
財政力指数		-
経常収支比率 (%)		114.2
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	-
	将来負担比率 (%)	-

損益計算書　(千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,982,996			
１ 経常収益	1,982,928			
（1）医業収益	1,576,385			
（うち修正医業収益）	1,444,544			
① 入院収益	882,974			
② 外来収益	364,786			
診療収入計	1,247,760			
③ 繰延運営権対価収益	-			
④ 運営権者更新投資収益	-			
⑤ その他医業収益	328,625			
（うち他会計負担金）	131,841			
（2）医業外収益	406,543			
（うち国・都道府県補助金）	6,880			
（うち他会計補助・負担金）	308,970			
（うち長期前受金戻入）	87,195			
（うち資本費繰入収益）	-			
（3）特別利益	68			
（うち他会計繰入金）	-			
総費用	2,077,625			
２ 経常費用	2,075,125			
（1）医業費用	2,003,585			
① 職員給与費	1,002,866	63.6	60.2	66.7
② 材料費	259,731	16.5	25.3	17.8
（うち薬品費）	67,207	4.3	13.3	7.9
（うち薬品費以外の医薬材料費）	176,732	11.2	11.6	9.2
③ 減価償却費	143,998	9.1	9.0	10.4
④ 経費	585,136	37.1	22.5	28.7
（うち委託料）	301,963	19.2	12.5	13.3
⑤ 研究研修費	2,235			
⑥ 資産減耗費	9,619			
（2）医業外費用	71,540			
（うち支払利息）	6,214	0.4	1.2	1.3
（3）特別損失	2,500			
損益 経常損益	-92,197			
損益 純損益	-94,629			
累積欠損金	368,610			
経常収支比率	95.6		105.6	105.7
医業収支比率	78.7		85.1	80.6
修正医業収支比率	72.1		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	22.2		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	28.0		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	22.2		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	74.3		93.6	90.0

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表　(千円・%)

区分	決算額
資産合計	1,594,773
１ 固定資産	1,338,990
（1）有形固定資産	1,314,990
（2）無形固定資産	-
（3）投資その他の資産	24,000
２ 流動資産	255,783
（1）現金及び預金	2,757
（2）未収金及び未収収益	226,728
（3）貸倒引当金（△）	143
（4）貯蔵品	26,441
３ 繰延資産	-
負債合計	1,888,690
１ 固定負債	519,497
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	510,957
（2）その他の企業債	-
（3）再建債（特例債含む）	-
（4）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（5）その他の長期借入金	-
（6）引当金	-
（7）リース債務	8,540
２ 流動負債	531,010
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	117,454
（2）その他の企業債	-
（3）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（4）その他の長期借入金	-
（5）引当金	71,051
（6）リース債務	3,273
（7）一時借入金	240,000
（8）未払金及び未払費用	90,880
（9）前受金及び前受収益	-
３ 繰延収益	838,183
（1）長期前受金	3,372,765
（2）長期前受金収益化累計額（△）	2,534,582
（3）繰延運営権対価	-
（4）繰延運営権対価収益化累計額（△）	-
（5）運営権者更新投資	-
（6）運営権者更新投資収益化累計額（△）	-
資本合計	-293,917
１ 資本金	44,693
２ 剰余金	-338,610
（1）資本剰余金	-
（2）利益剰余金	-338,610
負債・資本合計	1,594,773
不良債務	157,773
実質資金不足額	157,773
資本不足額（△）	293,917
資本不足額（繰延収益控除後）（△）	-
備考	

他会計からの繰入状況 (千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	431,344	440,811
資本勘定繰入	61,656	63,229
計	493,000	504,040

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
令和３年度	157,773	10.0
令和２年度	74,591	4.8
令和元年度	92,690	5.7

資金不足等の状況	
累積欠損金比率 (%)	23.4
健全化法上の資金不足額 (千円)	157,773
健全化法上の資金不足比率 (%)	10.0
地財法上の資金不足額 (千円)	157,773
地財法上の資金不足比率 (%)	10.0

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補塡債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況（令和３年度）

都道府県名
青森県

市町村・組合名	一部事務組合下北医療センター
病院名	むつ総合病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透Ｉ未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	
建物面積	44,028 ㎡	不採算地区中核病院	第２種該当
診療科数	23	指定病院の状況	救臨　感へ災
許可公営企業		看護配置	１０：１
ＤＰＣ対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	400床以上～500床未満

病床利用率・平均在院日数　(%・日)

区分	病床数	令和３年度	令和２年度	令和元年度
一般	396	74.7	78.1	87.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	54	68.6	73.7	80.6
感染症	4	6.1	1.0	-
計	454	73.4	76.9	85.4
平均在院日数（一般病床のみ）		15.7	17.0	17.0

設立団体の状況

人口 (人)		-
決算規模 (千円)		-
標準財政規模 (千円)		-
財政力指数		-
経常収支比率 (%)		-
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	-
	将来負担比率 (%)	-

損益計算書　(千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	11,823,851			
１ 経常収益	11,549,880			
（１）医業収益	9,242,032			
（うち修正医業収益）	9,054,588			
① 入院収益	4,968,661			
② 外来収益	3,750,395			
診療収入計	8,719,056			
③ 繰延運営権対価収益	-			
④ 運営権者更新投資収益	-			
⑤ その他医業収益	522,976			
（うち他会計負担金）	187,444			
（２）医業外収益	2,307,848			
（うち国・都道府県補助金）	845,929			
（うち他会計補助・負担金）	878,748			
（うち長期前受金戻入）	514,681			
（うち資本費繰入収益）	-			
（３）特別利益	273,971			
（うち他会計繰入金）	185,798			
総費用	11,481,144			
２ 経常費用	11,457,081			
（１）医業費用	10,893,263			
① 職員給与費	5,293,183	57.3	60.2	57.5
② 材料費	2,671,642	28.9	25.3	27.9
（うち薬品費）	1,626,737	17.6	13.3	14.9
（うち薬品費以外の医薬材料費）	962,710	10.4	11.6	12.6
③ 減価償却費	828,703	9.0	9.0	8.1
④ 経費	2,027,117	21.9	22.5	19.1
（うち委託料）	963,823	10.4	12.5	10.0
⑤ 研究研修費	64,437			
⑥ 資産減耗費	8,181			
（２）医業外費用	563,818			
（うち支払利息）	52,351	0.6	1.2	1.1
（３）特別損失	24,063			
損益 経常損益	92,799			
損益 純損益	342,707			
累積欠損金	1,280,234			
経常収支比率	100.8		105.6	105.7
医業収支比率	84.8		85.1	88.4
修正医業収支比率	83.1		82.2	85.6
他会計繰入金対経常収益比率	9.2		11.3	9.5
他会計繰入金対医業収益比率	11.5		14.9	12.0
他会計繰入金対総収益比率	10.6		11.2	9.4
実質収益対経常費用比率	91.5		93.6	95.7

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表　(千円・%)

区分	決算額
資産合計	14,617,628
１ 固定資産	9,299,322
（１）有形固定資産	9,207,995
（２）無形固定資産	7,056
（３）投資その他の資産	84,271
２ 流動資産	5,318,306
（１）現金及び預金	131,425
（２）未収金及び未収収益	4,063,429
（３）貸倒引当金（△）	38,917
（４）貯蔵品	167,722
３ 繰延資産	-
負債合計	14,460,396
１ 固定負債	4,461,226
（１）建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,026,307
（２）その他の企業債	-
（３）再建債（特例債含む）	-
（４）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（５）その他の長期借入金	-
（６）引当金	1,326,860
（７）リース債務	108,059
２ 流動負債	5,365,301
（１）建設改良費等の財源に充てるための企業債	843,810
（２）その他の企業債	-
（３）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（４）その他の長期借入金	-
（５）引当金	331,280
（６）リース債務	27,647
（７）一時借入金	2,600,000
（８）未払金及び未払費用	848,280
（９）前受金及び前受収益	-
３ 繰延収益	4,633,869
（１）長期前受金	12,755,710
（２）長期前受金収益化累計額（△）	8,121,841
（３）繰延運営権対価	-
（４）繰延運営権対価収益化累計額（△）	-
（５）運営権者更新投資	-
（６）運営権者更新投資収益化累計額（△）	-
資本合計	157,232
１ 資本金	342,191
２ 剰余金	-184,959
（１）資本剰余金	502,080
（２）利益剰余金	-687,039
負債・資本合計	14,617,628
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（△）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（△）	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

他会計からの繰入状況　(千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	969,919	1,251,990
資本勘定繰入	651,626	780,762
計	1,621,545	2,032,752

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
令和３年度	-	-
令和２年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	7.1
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補塡債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況（令和３年度）

都道府県名
青森県

市町村・組合名	一部事務組合下北医療センター
病院名	国保大間病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第１種該当
建物面積	3,928 ㎡	不採算地区中核病院	
診療科数	7	指定病院の状況	救　へ
許可公営企業		看護配置	１０：１
ＤＰＣ対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床未満

病床利用率・平均在院日数				(%・日)
区分	病床数	令和３年度	令和２年度	令和元年度
一般	48	62.2	56.9	69.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	48	62.2	56.9	69.5
平均在院日数（一般病床のみ）		16.0	14.0	17.2

設立団体の状況		
人口 (人)		-
決算規模 (千円)		-
標準財政規模 (千円)		-
財政力指数		-
経常収支比率 (%)		-
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	-
	将来負担比率 (%)	-

損益計算書　(千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,045,851			
１ 経常収益	1,037,732			
（1）医業収益	771,905			
（うち修正医業収益）	728,757			
① 入院収益	312,664			
② 外来収益	340,942			
診療収入計	653,606			
③ 繰延運営権対価収益	-			
④ 運営権者更新投資収益	-			
⑤ その他医業収益	118,299			
（うち他会計負担金）	43,148			
（2）医業外収益	265,827			
（うち国・都道府県補助金）	21,014			
（うち他会計補助・負担金）	189,428			
（うち長期前受金戻入）	46,481			
（うち資本費繰入収益）	-			
（3）特別利益	8,119			
（うち他会計繰入金）	-			
総費用	940,176			
２ 経常費用	938,010			
（1）医業費用	911,945			
① 職員給与費	510,240	66.1	60.2	86.6
② 材料費	108,858	14.1	25.3	12.9
（うち薬品費）	47,203	6.1	13.3	7.1
（うち薬品費以外の医薬材料費）	52,933	6.9	11.6	5.1
③ 減価償却費	91,738	11.9	9.0	12.7
④ 経費	197,787	25.6	22.5	43.7
（うち委託料）	73,974	9.6	12.5	21.5
⑤ 研究研修費	3,306			
⑥ 資産減耗費	16			
（2）医業外費用	26,065			
（うち支払利息）	790	0.1	1.2	1.2
（3）特別損失	2,166			
損益 経常損益	99,722			
損益 純損益	105,675			
累積欠損金	-			
経常収支比率	110.6		105.6	102.4
医業収支比率	84.6		85.1	63.8
修正医業収支比率	79.9		82.2	58.5
他会計繰入金対経常収益比率	22.4		11.3	33.0
他会計繰入金対医業収益比率	30.1		14.9	56.7
他会計繰入金対総収益比率	22.2		11.2	33.3
実質収益対経常費用比率	85.8		93.6	68.6

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表　(千円・%)

区分	決算額
資産合計	14,617,628
１ 固定資産	9,299,322
（1）有形固定資産	9,207,995
（2）無形固定資産	7,056
（3）投資その他の資産	84,271
２ 流動資産	5,318,306
（1）現金及び預金	131,425
（2）未収金及び未収収益	4,063,429
（3）貸倒引当金（△）	38,917
（4）貯蔵品	167,722
３ 繰延資産	-
負債合計	14,460,396
１ 固定負債	4,461,226
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,026,307
（2）その他の企業債	-
（3）再建債（特例債含む）	-
（4）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（5）その他の長期借入金	-
（6）引当金	1,326,860
（7）リース債務	108,059
２ 流動負債	5,365,301
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	843,810
（2）その他の企業債	-
（3）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（4）その他の長期借入金	-
（5）引当金	331,280
（6）リース債務	27,647
（7）一時借入金	2,600,000
（8）未払金及び未払費用	848,280
（9）前受金及び前受収益	-
３ 繰延収益	4,633,869
（1）長期前受金	12,755,710
（2）長期前受金収益化累計額（△）	8,121,841
（3）繰延運営権対価	-
（4）繰延運営権対価収益化累計額（△）	-
（5）運営権者更新投資	-
（6）運営権者更新投資収益化累計額（△）	-
資本合計	157,232
１ 資本金	342,191
２ 剰余金	-184,959
（1）資本剰余金	502,080
（2）利益剰余金	-687,039
負債・資本合計	14,617,628
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（△）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（△）	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

他会計からの繰入状況 (千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	151,946	232,576
資本勘定繰入	15,950	-
計	167,896	232,576

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
令和３年度	-	-
令和２年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率 (%)	7.1
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補塡債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和３年度)

都道府県名	青森県

市町村・組合名	一部事務組合下北医療センター
病院名	むつリハビリテーション病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	7,054 ㎡	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	2	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	２５：１
ＤＰＣ対象病院	-	経営形態	指定管理者(利用料金制)
		類似区分	100床以上～200床未満

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	令和３年度	令和２年度	令和元年度
一般	-	-	-	-
療養	120	79.9	86.7	92.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	120	79.9	86.7	92.1
平均在院日数（一般病床のみ）		-	-	-

設立団体の状況

人口 (人)		-
決算規模 (千円)		-
標準財政規模 (千円)		-
財政力指数		-
経常収支比率 (%)		-
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	-
	将来負担比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	116,160			
１ 経常収益	116,160			
（1）医業収益	-			
（うち修正医業収益）	-			
① 入院収益	-			
② 外来収益	-			
診療収入計	-			
③ 繰延運営権対価収益	-			
④ 運営権者更新投資収益	-			
⑤ その他医業収益	-			
（うち他会計負担金）	-			
（2）医業外収益	116,160			
（うち国・都道府県補助金）	-			
（うち他会計補助・負担金）	66,893			
（うち長期前受金戻入）	49,237			
（うち資本費繰入収益）	-			
（3）特別利益	-			
（うち他会計繰入金）	-			
総費用	123,891			
２ 経常費用	123,891			
（1）医業費用	117,799			
① 職員給与費	-	-	60.2	66.7
② 材料費	-	-	25.3	17.8
（うち薬品費）	-	-	13.3	7.9
（うち薬品費以外の医薬材料費）	-	-	11.6	9.2
③ 減価償却費	53,930	-	9.0	10.4
④ 経費	62,743	-	22.5	28.7
（うち委託料）	2,097	-	12.5	13.3
⑤ 研究研修費	-			
⑥ 資産減耗費	1,126			
（2）医業外費用	6,092			
（うち支払利息）	3,586	-	1.2	1.3
（3）特別損失	-			
損益 経常損益	-7,731			
損益 純損益	-7,731			
累積欠損金	-			
経常収支比率	93.8		105.6	105.7
医業収支比率	-		85.1	80.6
修正医業収支比率	-		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	57.6		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	57.6		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	39.8		93.6	90.0

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	14,617,628
１ 固定資産	9,299,322
（1）有形固定資産	9,207,995
（2）無形固定資産	7,056
（3）投資その他の資産	84,271
２ 流動資産	5,318,306
（1）現金及び預金	131,425
（2）未収金及び未収収益	4,063,429
（3）貸倒引当金（△）	38,917
（4）貯蔵品	167,722
３ 繰延資産	-
負債合計	14,460,396
１ 固定負債	4,461,226
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,026,307
（2）その他の企業債	-
（3）再建債（特例債含む）	-
（4）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（5）その他の長期借入金	-
（6）引当金	1,326,860
（7）リース債務	108,059
２ 流動負債	5,365,301
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	843,810
（2）その他の企業債	-
（3）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（4）その他の長期借入金	-
（5）引当金	331,280
（6）リース債務	27,647
（7）一時借入金	2,600,000
（8）未払金及び未払費用	848,280
（9）前受金及び前受収益	-
３ 繰延収益	4,633,869
（1）長期前受金	12,755,710
（2）長期前受金収益化累計額（△）	8,121,841
（3）繰延運営権対価	-
（4）繰延運営権対価収益化累計額（△）	-
（5）運営権者更新投資	-
（6）運営権者更新投資収益化累計額（△）	-
資本合計	157,232
１ 資本金	342,191
２ 剰余金	-184,959
（1）資本剰余金	502,080
（2）利益剰余金	-687,039
負債・資本合計	14,617,628
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（△）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（△）	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	64,966	66,893
資本勘定繰入	25,999	51,295
計	90,965	118,188

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
令和３年度	-	-
令和２年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	7.1
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補塡債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況（令和３年度）

都道府県名	青森県

市町村・組合名	北部上北広域事務組合
病院名	公立野辺地病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	
建物面積	14,378 ㎡	不採算地区中核病院	第２種該当
診療科数	14	指定病院の状況	救　へ
許可公営企業		看護配置	１０：１
ＤＰＣ対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	100床以上～200床未満

病床利用率・平均在院日数

（%・日）

区分	病床数	令和３年度	令和２年度	令和元年度
一般	120	78.8	75.0	67.4
療養	31	87.3	71.7	66.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	151	80.5	74.3	67.1
平均在院日数（一般病床のみ）		16.4	15.7	17.6

設立団体の状況

人口（人）		-
決算規模（千円）		2,018,114
標準財政規模（千円）		-
財政力指数		-
経常収支比率（%）		95.8
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	-
	将来負担比率（%）	-

損益計算書

（千円・%）

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,987,767			
１ 経常収益	2,987,767			
（１）医業収益	2,612,456			
（うち修正医業収益）	2,378,528			
① 入院収益	1,564,515			
② 外来収益	695,671			
診療収入計	2,260,186			
③ 繰延運営権対価収益	-			
④ 運営権者更新投資収益	-			
⑤ その他医業収益	352,270			
（うち他会計負担金）	233,928			
（２）医業外収益	375,311			
（うち国・都道府県補助金）	48,144			
（うち他会計補助・負担金）	213,217			
（うち長期前受金戻入）	61,711			
（うち資本費繰入収益）	-			
（３）特別利益	-			
（うち他会計繰入金）	-			
総費用	2,817,946			
２ 経常費用	2,817,946			
（１）医業費用	2,675,938			
① 職員給与費	1,545,135	59.1	60.2	66.7
② 材料費	380,368	14.6	25.3	17.8
（うち薬品費）	158,312	6.1	13.3	7.9
（うち薬品費以外の医薬材料費）	221,852	8.5	11.6	9.2
③ 減価償却費	188,982	7.2	9.0	10.4
④ 経費	545,369	20.9	22.5	28.7
（うち委託料）	232,474	8.9	12.5	13.3
⑤ 研究研修費	4,712			
⑥ 資産減耗費	11,372			
（２）医業外費用	142,008			
（うち支払利息）	9,811	0.4	1.2	1.3
（３）特別損失	-			
損益 経常損益	169,821			
損益 純損益	169,821			
累積欠損金	237,897			
経常収支比率	106.0		105.6	105.7
医業収支比率	97.6		85.1	80.6
修正医業収支比率	88.9		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	15.0		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	17.1		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	15.0		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	90.2		93.6	90.0

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表

（千円・%）

区分	決算額
資産合計	2,125,499
１ 固定資産	1,558,156
（１）有形固定資産	1,520,627
（２）無形固定資産	803
（３）投資その他の資産	36,726
２ 流動資産	567,343
（１）現金及び預金	104,018
（２）未収金及び未収収益	427,520
（３）貸倒引当金（△）	4,891
（４）貯蔵品	40,696
３ 繰延資産	-
負債合計	1,483,912
１ 固定負債	71,913
（１）建設改良費等の財源に充てるための企業債	71,141
（２）その他の企業債	-
（３）再建債（特例債含む）	-
（４）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（５）その他の長期借入金	-
（６）引当金	-
（７）リース債務	772
２ 流動負債	489,218
（１）建設改良費等の財源に充てるための企業債	104,793
（２）その他の企業債	-
（３）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（４）その他の長期借入金	-
（５）引当金	94,294
（６）リース債務	866
（７）一時借入金	160,000
（８）未払金及び未払費用	129,265
（９）前受金及び前受収益	-
３ 繰延収益	922,781
（１）長期前受金	2,400,539
（２）長期前受金収益化累計額（△）	1,477,758
（３）繰延運営権対価	-
（４）繰延運営権対価収益化累計額（△）	-
（５）運営権者更新投資	-
（６）運営権者更新投資収益化累計額（△）	-
資本合計	641,587
１ 資本金	877,878
２ 剰余金	-236,291
（１）資本剰余金	1,606
（２）利益剰余金	-237,897
負債・資本合計	2,125,499
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（△）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（△）	-
備考	

他会計からの繰入状況

（千円）

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	447,145	447,145
資本勘定繰入	121,313	121,313
計	568,458	568,458

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
令和３年度	-	-
令和２年度	62,915	2.6
令和元年度	300,680	13.9

資金不足等の状況

累積欠損金比率（%）	9.1
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補塡債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況（令和３年度）

都道府県名
青森県

市町村・組合名	つがる西北五広域連合
病院名	つがる総合病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	
建物面積	36,872 ㎡	不採算地区中核病院	第２種該当
診療科数	23	指定病院の状況	救臨感災輪
許可公営企業		看護配置	７：１
ＤＰＣ対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	400床以上～500床未満

病床利用率・平均在院日数　(%・日)

区分	病床数	令和３年度	令和２年度	令和元年度
一般	390	64.1	62.7	66.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	44	51.6	56.5	68.8
感染症	4	44.2	13.2	3.3
計	438	62.6	61.7	66.3
平均在院日数（一般病床のみ）		13.0	13.0	11.9

設立団体の状況		
人口（人）		-
決算規模（千円）		94,346
標準財政規模（千円）		-
財政力指数		-
経常収支比率（%）		102.9
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	-
	将来負担比率（%）	-

損益計算書　(千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	12,256,440			
１経常収益	12,214,705			
（１）医業収益	9,223,109			
（うち修正医業収益）	9,053,006			
①入院収益	5,705,980			
②外来収益	3,073,831			
診療収入計	8,779,811			
③繰延運営権対価収益	-			
④運営権者更新投資収益	-			
⑤その他医業収益	443,298			
（うち他会計負担金）	170,103			
（２）医業外収益	2,991,596			
（うち国・都道府県補助金）	1,363,475			
（うち他会計補助・負担金）	1,197,997			
（うち長期前受金戻入）	352,532			
（うち資本費繰入収益）	-			
（３）特別利益	41,735			
（うち他会計繰入金）	-			
総費用	11,614,025			
２経常費用	11,459,180			
（１）医業費用	10,929,157			
①職員給与費	5,376,868	58.3	60.2	57.5
②材料費	2,480,075	26.9	25.3	27.9
（うち薬品費）	1,097,667	11.9	13.3	14.9
（うち薬品費以外の医薬材料費）	1,382,408	15.0	11.6	12.6
③減価償却費	890,614	9.7	9.0	8.1
④経費	2,157,644	23.4	22.5	19.1
（うち委託料）	1,170,189	12.7	12.5	10.0
⑤研究研修費	12,345			
⑥資産減耗費	11,611			
（２）医業外費用	530,023			
（うち支払利息）	621	-	1.2	1.1
（３）特別損失	154,845			
損益　経常損益	755,525			
損益　純損益	642,415			
累積欠損金	2,828,908			
経常収支比率	106.6		105.6	105.7
医業収支比率	84.4		85.1	88.4
修正医業収支比率	82.8		82.2	85.6
他会計繰入金対経常収益比率	11.2		11.3	9.5
他会計繰入金対医業収益比率	14.8		14.9	12.0
他会計繰入金対総収益比率	11.2		11.2	9.4
実質収益対経常費用比率	94.7		93.6	95.7

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表　(千円・%)

区分	決算額
資産合計	19,826,966
１固定資産	13,900,499
（１）有形固定資産	12,560,701
（２）無形固定資産	92,109
（３）投資その他の資産	1,247,689
２流動資産	5,926,467
（１）現金及び預金	3,873,012
（２）未収金及び未収収益	2,035,472
（３）貸倒引当金（△）	50,144
（４）貯蔵品	67,913
３繰延資産	-
負債合計	17,678,424
１固定負債	5,309,926
（１）建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,983,317
（２）その他の企業債	-
（３）再建債（特例債含む）	-
（４）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（５）その他の長期借入金	-
（６）引当金	326,609
（７）リース債務	-
２流動負債	2,145,943
（１）建設改良費等の財源に充てるための企業債	597,248
（２）その他の企業債	-
（３）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（４）その他の長期借入金	-
（５）引当金	445,415
（６）リース債務	-
（７）一時借入金	200,000
（８）未払金及び未払費用	878,512
（９）前受金及び前受収益	-
３繰延収益	10,222,555
（１）長期前受金	16,682,366
（２）長期前受金収益化累計額（△）	6,459,811
（３）繰延運営権対価	-
（４）繰延運営権対価収益化累計額（△）	-
（５）運営権者更新投資	-
（６）運営権者更新投資収益化累計額（△）	-
資本合計	2,148,542
１資本金	4,998,890
２剰余金	-2,850,348
（１）資本剰余金	-
（２）利益剰余金	-2,850,348
負債・資本合計	19,826,966
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（△）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（△）	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

他会計からの繰入状況　(千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,396,779	1,368,100
資本勘定繰入	230,759	215,840
計	1,627,538	1,583,940

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
令和３年度	-	-
令和２年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率（%）	25.1
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況（令和３年度）

都道府県名	青森県
市町村・組合名	つがる西北五広域連合
病院名	かなぎ病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第２種該当
建物面積	9,230 ㎡	不採算地区中核病院	
診療科数	6	指定病院の状況	救
許可公営企業		看護配置	１０：１
ＤＰＣ対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床以上～100床未満

病床利用率・平均在院日数

（%・日）

区分	病床数	令和３年度	令和２年度	令和元年度
一般	50	84.0	68.9	78.4
療養	20	75.6	66.3	77.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	70	81.7	67.8	78.2
平均在院日数（一般病床のみ）		13.6	18.4	18.6

設立団体の状況

人口（人）		-
決算規模（千円）		94,346
標準財政規模（千円）		-
財政力指数		-
経常収支比率（%）		102.9
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	-
	将来負担比率（%）	-

損益計算書

（千円・%）

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,636,608			
１ 経常収益	1,636,608			
（1）医業収益	1,041,915			
（うち修正医業収益）	971,448			
① 入院収益	626,878			
② 外来収益	299,052			
診療収入計	925,930			
③ 繰延運営権対価収益	-			
④ 運営権者更新投資収益	-			
⑤ その他医業収益	115,985			
（うち他会計負担金）	70,467			
（2）医業外収益	594,693			
（うち国・都道府県補助金）	90,591			
（うち他会計補助・負担金）	265,360			
（うち長期前受金戻入）	63,298			
（うち資本費繰入収益）	-			
（3）特別利益	-			
（うち他会計繰入金）	-			
総費用	1,585,509			
２ 経常費用	1,585,509			
（1）医業費用	1,540,910			
① 職員給与費	927,707	89.0	60.2	76.8
② 材料費	148,388	14.2	25.3	14.4
（うち薬品費）	66,933	6.4	13.3	7.7
（うち薬品費以外の医薬材料費）	70,949	6.8	11.6	6.0
③ 減価償却費	137,685	13.2	9.0	11.4
④ 経費	325,684	31.3	22.5	31.5
（うち委託料）	196,322	18.8	12.5	14.5
⑤ 研究研修費	812			
⑥ 資産減耗費	634			
（2）医業外費用	44,599			
（うち支払利息）	648	0.1	1.2	1.4
（3）特別損失	-			
損益 経常損益	51,099			
損益 純損益	51,099			
累積欠損金	21,714			
経常収支比率	103.2		105.6	103.4
医業収支比率	67.6		85.1	74.3
修正医業収支比率	63.0		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	20.5		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	32.2		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	20.5		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	82.0		93.6	79.7

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表

（千円・%）

区分	決算額
資産合計	19,826,966
１ 固定資産	13,900,499
（1）有形固定資産	12,560,701
（2）無形固定資産	92,109
（3）投資その他の資産	1,247,689
２ 流動資産	5,926,467
（1）現金及び預金	3,873,012
（2）未収金及び未収収益	2,035,472
（3）貸倒引当金（△）	50,144
（4）貯蔵品	67,913
３ 繰延資産	-
負債合計	17,678,424
１ 固定負債	5,309,926
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,983,317
（2）その他の企業債	-
（3）再建債（特例債含む）	-
（4）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（5）その他の長期借入金	-
（6）引当金	326,609
（7）リース債務	-
２ 流動負債	2,145,943
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	597,248
（2）その他の企業債	-
（3）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（4）その他の長期借入金	-
（5）引当金	445,415
（6）リース債務	-
（7）一時借入金	200,000
（8）未払金及び未払費用	878,512
（9）前受金及び前受収益	-
３ 繰延収益	10,222,555
（1）長期前受金	16,682,366
（2）長期前受金収益化累計額（△）	6,459,811
（3）繰延運営権対価	-
（4）繰延運営権対価収益化累計額（△）	-
（5）運営権者更新投資	-
（6）運営権者更新投資収益化累計額（△）	-
資本合計	2,148,542
１ 資本金	4,998,890
２ 剰余金	-2,850,348
（1）資本剰余金	-
（2）利益剰余金	-2,850,348
負債・資本合計	19,826,966
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（△）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（△）	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

他会計からの繰入状況

（千円）

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	335,827	335,827
資本勘定繰入	37,636	37,636
計	373,463	373,463

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
令和３年度	-	-
令和２年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率（%）	25.1
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況（令和３年度）

都道府県名	青森県

市町村・組合名	つがる西北五広域連合
病院名	鰺ヶ沢病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第１種該当
建物面積	7,616 ㎡	不採算地区中核病院	
診療科数	8	指定病院の状況	救　へ
許可公営企業		看護配置	１３：１
ＤＰＣ対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床以上～100床未満

病床利用率・平均在院日数				(%･日)
区分	病床数	令和３年度	令和２年度	令和元年度
一般	60	81.2	67.2	55.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	81.2	67.2	55.9
平均在院日数（一般病床のみ）		13.9	20.0	22.8

設立団体の状況		
人口 (人)		-
決算規模 (千円)		94,346
標準財政規模 (千円)		-
財政力指数		-
経常収支比率 (%)		102.9
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	-
	将来負担比率 (%)	-

損益計算書　(千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,463,669			
１ 経常収益	1,463,629			
（1）医業収益	1,097,178			
（うち修正医業収益）	1,053,332			
① 入院収益	589,398			
② 外来収益	422,759			
診療収入計	1,012,157			
③ 繰延運営権対価収益	-			
④ 運営権者更新投資収益	-			
⑤ その他医業収益	85,021			
（うち他会計負担金）	43,846			
（2）医業外収益	366,451			
（うち国・都道府県補助金）	33,545			
（うち他会計補助・負担金）	302,410			
（うち長期前受金戻入）	25,261			
（うち資本費繰入収益）	-			
（3）特別利益	40			
（うち他会計繰入金）	-			
総費用	1,558,726			
２ 経常費用	1,558,726			
（1）医業費用	1,512,617			
① 職員給与費	868,399	79.1	60.2	76.8
② 材料費	173,242	15.8	25.3	14.4
（うち薬品費）	86,265	7.9	13.3	7.7
（うち薬品費以外の医薬材料費）	86,977	7.9	11.6	6.0
③ 減価償却費	126,775	11.6	9.0	11.4
④ 経費	327,576	29.9	22.5	31.5
（うち委託料）	199,834	18.2	12.5	14.5
⑤ 研究研修費	2,018			
⑥ 資産減耗費	14,607			
（2）医業外費用	46,109			
（うち支払利息）	39	-	1.2	1.4
（3）特別損失	-			
損益 経常損益	-95,097			
損益 純損益	-95,057			
累積欠損金	-			
経常収支比率	93.9		105.6	103.4
医業収支比率	72.5		85.1	74.3
修正医業収支比率	69.6		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	23.7		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	31.6		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	23.7		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	71.7		93.6	79.7

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表　(千円・%)

区分	決算額
資産合計	19,826,966
１ 固定資産	13,900,499
（1）有形固定資産	12,560,701
（2）無形固定資産	92,109
（3）投資その他の資産	1,247,689
２ 流動資産	5,926,467
（1）現金及び預金	3,873,012
（2）未収金及び未収収益	2,035,472
（3）貸倒引当金（△）	50,144
（4）貯蔵品	67,913
３ 繰延資産	-
負債合計	17,678,424
１ 固定負債	5,309,926
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,983,317
（2）その他の企業債	-
（3）再建債（特例債含む）	-
（4）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（5）その他の長期借入金	-
（6）引当金	326,609
（7）リース債務	-
２ 流動負債	2,145,943
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	597,248
（2）その他の企業債	-
（3）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（4）その他の長期借入金	-
（5）引当金	445,415
（6）リース債務	-
（7）一時借入金	200,000
（8）未払金及び未払費用	878,512
（9）前受金及び前受収益	-
３ 繰延収益	10,222,555
（1）長期前受金	16,682,366
（2）長期前受金収益化累計額（△）	6,459,811
（3）繰延運営権対価	-
（4）繰延運営権対価収益化累計額（△）	-
（5）運営権者更新投資	-
（6）運営権者更新投資収益化累計額（△）	-
資本合計	2,148,542
１ 資本金	4,998,890
２ 剰余金	-2,850,348
（1）資本剰余金	-
（2）利益剰余金	-2,850,348
負債・資本合計	19,826,966
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（△）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（△）	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

他会計からの繰入状況 (千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	346,256	346,256
資本勘定繰入	47,795	47,795
計	394,051	394,051

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
令和３年度	-	-
令和２年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率 (%)	25.1
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補塡債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。